

2. 国際出願の中間手続

a. 国際出願後の中間手続書類の提出形態について

日本語による以下の手続書類については、インターネット出願ソフトの「国際出願」タブを利用したオンライン手続と書面手続のいずれの方法でも提出可能です（様式は共通）。

①手数料納付書（国際出願に関する手数料の納付）	〔2-1〕
②手数料納付書（国際予備審査に関する手数料の納付）	〔2-1〕
③手数料補正書	〔2-2〕
④手続補正書（国際予備審査請求書に係る補正）	〔2-2〕
⑤手数料追加納付書（国際調査に係る追加納付）	〔3-1〕
⑥手数料追加納付書（国際予備審査に係る追加納付）	〔5-8〕
⑦請求の範囲の減縮書	〔5-8〕
⑧請求の範囲の減縮及び手数料追加納付書	〔5-8〕
⑨氏名（名称）変更届	〔2-13〕
⑩あて名変更届	〔2-14〕
⑪国籍変更届	〔2-16〕
⑫住所変更届	〔2-16〕
⑬名義変更届	〔2-17〕
⑭陳述書	〔3-2〕
⑮答弁書	〔5-3〕
⑯国際予備審査請求書	〔5-1〕

前述①～⑯以外の手続書類及び英語による手続書類（優先権書類提出書を除く）については、インターネット出願ソフトの「特殊出願」タブを利用したオンライン手続と書面手続のいずれの方法でも提出可能です（様式は共通）。

※ 手続書類を書面手続で提出する場合、電子化手数料は不要です。

b. インターネット出願ソフトの利用について

前述①～⑮の日本語による手続書類をオンライン手続で提出する際は、本テキスト「受理官庁【様式編】」の各書類の様式見本及び記載例並びに注意事項に従い、ワープロソフト等を利用してHTMLデータを作成し、当該データをインターネット出願ソフトの「国際出願」タブでXMLデータに変換して特許庁へ送信します。

前述⑯の日本語による国際予備審査請求書をオンライン手続で提出する際は、願書の作成と同様にインターネット出願ソフト内の「国際出願」タブの編集画面にて作成し、送信します。また、書面手続で提出する際は、所定の様式に印字するか、特許庁ウェブサイトに掲載されているPDFデータを利用し、作成して提出します。

前述①～⑯以外の手続書類及び英語による手続書類（優先権書類提出書を除く）をオンライン手続で提出する際は、本テキスト「受理官庁【様式編】」の各書類の様式見本及び記載例並びに注意事項に従い、ワープロソフト等を利用してPDFデータに変換し、インターネット出願ソフトの「特殊申請」タブで送付票を作成し、前述のPDFデータを添付し、送信します。

c. オンライン手続可能な書類の作成時の共通注意事項（書面手続の場合を含む）

各書類の作成時には以下の注意事項に加え、各様式に記載の注意事項を参照してください。

以下（１２）～（１３）は、前述①～⑮の日本語による手続書類を書面で作成する場合の注意です。

以下（１０）～（２６）は、前述①～⑮の日本語による手続書類の注意です。

- （１）用紙は、日本産業規格A列４番（横 21cm、縦 29.7cm）の大きさとし、可撓性のある丈夫な、白色の、滑らかな、光沢のない、耐久性のあるものを縦長にして、折らずに片面のみを用い、用紙には不要な文字、記号、枠線、罫線等を記載してはいけません。
- （２）用紙には、しわ及び裂け目があるてはなりません。
- （３）余白は、少なくとも用紙の上端、右端及び下端におおの 2cm 並びに左端に 2.5cm をとるものとし、原則として上端及び左端についてはおおの 4cm 並びにその右端及び下端についてはおおの 3cm を超えてはならないものとします。この場合において、余白は、完全な空白としておくこととします。ただし、上端の余白の左端であって上端から 1.5cm 以内に書類記号（願書に記載されている場合に限り。）を付することができます。
- （４）届出書は、タイプ印書又は印刷によるものとし、写真、静電的方法、写真オフセット及びマイクロフィルムによって直接に任意の部数の複製をすることができるように作成します。
- （５）届出書の全ての用紙には、アラビア数字により 1 から始まる連続番号を用紙（余白を除く）の上端又は下端の中央に付します。
- （６）各用紙においては、原則として抹消、訂正、重ね書き及び行間挿入を行ってはなりません。
- （７）届出書の用紙は、容易に分離し又は綴じ直すことができるように例えばクリップ等を用いて綴じます。
- （８）タイプ印字による場合において、行の間隔は、少なくとも 5mm 以上をとります。ローマ字を用いるときは、1.5 文字の幅をとります。
- （９）記載事項は、10 ポイントから 12 ポイントまでの大きさの文字（ローマ字を用いるときは、大文字の大きさが縦 0.28cm 以上の文字）により、かつ、暗色の退色性のない色であって（４）に定める要件を満たすもので記載します。また、「【」、【】」、「▲」及び「▼」は用いてはなりません（欄名の前後に「【」及び【】」を用いるときを除く）。
- （１０）法施第 6 条の規定により選任された代表者が手続を行うときは、「【出願人】」を「【代表者】」とし、当該代表者を記載します。
- （１１）「【識別番号】」は、なるべく記載するものとし、記載しないときは「【識別番号】」の欄は不要です。
- （１２）「【氏名又は名称（日本語）】」は、自然人にあつては姓名を姓、名の順に記載し、その横に印を押す、又は署名をします。法人にあつてはその名称を記載し、その横に法人の代表者の印を押す、又は署名をします。
- （１３）署名をする場合は、【氏名又は名称（英語）】の直下に行を設け、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。
- （１４）「【あて名（日本語）】」は、「何県、何郡、何村、大字何、字何、何番地、何号」のように詳しく記載します。
- （１５）外国のあて名の場合、郵便番号は【あて名】欄に続けて記載します。この場合【郵便番号】欄は不要です。
- （１６）「【氏名又は名称（英語）】」及び「【あて名（英語）】」には、これらに対応する日本語の音訳又は英語への翻訳を、ローマ字を用いて記載します。
- （１７）「【国籍】」は、出願人又は代表者がその国民である国の国名を記載します。
- （１８）「【住所】」は、出願人又は代表者がその居住者である国の国名を記載します。
- （１９）国名を記載する場合においては、特許庁長官が指定する国の名称を日本語及び英語により表示します。
- （２０）各欄に記載すべき者が 2 人以上あるときは、以下のように欄を繰り返し設けて記載します。ただし、出

願人以外の者について記載する場合は、「【国籍】」及び「【住所】」の欄は不要です。

＜出願人を2人記載する場合の例＞

【出願人】

（【識別番号】）

【氏名又は名称（日本語）】

【氏名又は名称（英語）】

【あて名（日本語）】

【あて名（英語）】

【郵便番号】

【国名】

【国籍】

【住所】

【出願人】

（【識別番号】）

【氏名又は名称（日本語）】

【氏名又は名称（英語）】

【あて名（日本語）】

【あて名（英語）】

【郵便番号】

【国名】

【国籍】

【住所】

- (2 1) 「【あて名（日本語）】」、「【あて名（英語）】」、「【郵便番号】」及び「【国名】」を記載するときは、出願人、代表者、代理人又は復代理人各人ごとに1つのあて名のみを記載します。
- (2 2) 「【代理人】」の欄の「【弁理士】」は、「【弁理士】」、「【弁護士】」又は「【法定代理人】」のうち該当するものを記載します。
- (2 3) 弁理士法人が手続する場合は、「【氏名又は名称】」の欄に「〇〇弁理士法人」と記載し、「【弁理士】」の欄は不要です。
- (2 4) 代理人によるときは出願人本人の署名は不要とし、代理人によらないときは「【代理人】」の欄は不要です。
- (2 5) 復代理人によるときは「【代理人】」の欄の次に「【復代理人】」の欄を設けて、その欄に「（【識別番号】）」、「【弁理士】」、「【氏名又は名称（日本語）】」、「【氏名又は名称（英語）】」、「【あて名（日本語）】」、「【あて名（英語）】」、「【郵便番号】」及び「【国名】」の欄を設けて、それぞれ内容を記載します。
- (2 6) 復代理人によるときは代理人の署名は不要とし、復代理人によらないときは「【復代理人】」の欄は不要です。

【コラム】PCT 国際出願関連手続における押印の見直しについて

押印を求める手続の見直し等の結果を踏まえた「特許協力条約に基づく国際出願等に関する法律施行規則」の改正により、2020 年 12 月 28 日から、特許協力条約（PCT）に基づく国際出願の願書や中間手続書類を書面で提出する際には、出願人、代理人又は共通の代表者による「押印」に加えて「署名」での手続も可能となりました。

また、手続書類に証明書（委任状、譲渡証書等）の添付が必要となる場合、当該証明書についても、「押印」もしくは「署名」で手続いただけます。

署名に関する詳細や署名見本については、特許庁ウェブサイト「PCT 国際出願関連書類への署名方法及び署名する場合の留意点」を参照してください。

<https://www.jpo.go.jp/system/patent/pct/tetuzuki/pct-shomehoho.html>

- ※ 2024 年 1 月 1 日から受付を開始した電子特殊申請で添付する証明書（委任状、譲渡証書等）も対象です。
- ※ 国際段階の手続のみが対象となります。
- ※ 押印で手続される場合は、これまでと変更ありません。
- ※ 出願ソフトの「国際出願」タブで行うオンライン手続（電子署名）には変更ありません。

「法施様 27」『法施 78』

特許印紙	特許印紙
------	------

(377, 700円)

【書類名】 手数料納付書 (国際出願に関する手数料の納付)

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際出願の表示】

【国際出願番号】 PCT/JP20XX/087654

【出願人】

【(識別番号)】 987654321

【氏名又は名称 (日本語)】 株式会社東京製作所

【氏名又は名称 (英語)】 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(代表取締役 特許 太郎 (署名: _____))

【あて名 (日本語)】 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

【あて名 (英語)】 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1000013

【国名】 日本国 Japan

【国籍】 日本国 Japan

【住所】 日本国 Japan

【代理人】

【(識別番号)】 123456789

【弁理士】

【氏名又は名称 (日本語)】 国際 太郎 (署名: _____)

【氏名又は名称 (英語)】 KOKUSAI, Taro

【あて名 (日本語)】 東京都千代田区四番町12番地

【あて名 (英語)】 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1020081

【国名】 日本国 Japan

【手数料の表示】

【(予納台帳番号)】

【手数料の種類】 送付手数料

【納付金額】 17, 000円

【手数料の種類】 国際出願手数料

【納付金額】 217, 700円

【手数料の種類】 調査手数料

【納付金額】 143, 000円

※この様式見本は、手数料補正命令の前における自発での納付手続の記載例です。

(注1) 国際予備審査に関する手数料を納付するときは、「【書類名】」を「手数料納付書 (国際予備審査に関する手数料の納付)」とします。

(注2)「【手数料の表示】」の欄の記載方法について

① 予納により納付する場合

「【予納台帳番号】」の欄を設け、6桁の予納台帳番号を記載します。

<記載例>

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 999999

【手数料の種類】 送付手数料

【納付金額】 17,000円

【手数料の種類】 国際出願手数料

【納付金額】 217,700円

【手数料の種類】 調査手数料

【納付金額】 143,000円

② 電子現金納付により納付する場合

「【予納台帳番号】」の欄を「【納付番号】」の欄とし、16桁の納付番号を記載します。

<記載例>

【手数料の表示】

【納付番号】 1234-5678-9012-3456

【手数料の種類】 送付手数料

【納付金額】 17,000円

【手数料の種類】 国際出願手数料

【納付金額】 217,700円

【手数料の種類】 調査手数料

【納付金額】 143,000円

③ 口座振替により納付する場合（オンライン手続時のみ利用可）

「【予納台帳番号】」の欄を「【振替番号】」の欄とし、8桁の振替番号を記載します。

<記載例>

【手数料の表示】

【振替番号】 12345678

【手数料の種類】 送付手数料

【納付金額】 17,000円

【手数料の種類】 国際出願手数料

【納付金額】 217,700円

【手数料の種類】 調査手数料

【納付金額】 143,000円

④ クレジットカードにより納付する場合（オンライン手続時又は窓口における納付時のみ利用可）

「【予納台帳番号】」の欄を「【指定立替納付】」の欄とします。

<記載例>

【手数料の表示】

【指定立替納付】

【手数料の種類】 送付手数料

【納付金額】 17,000円

【手数料の種類】 国際出願手数料

【納付金額】 217,700円

【手数料の種類】 調査手数料

【納付金額】 143,000円

⑤ 特許印紙により納付する場合（書面手続時のみ利用可）

左上に特許印紙を貼付し、その下に括弧をしてその額を記載します。この場合、「【予納台帳番号】」の欄は不要です。

<記載例>

【手数料の表示】

【手数料の種類】 送付手数料

【納付金額】 17,000円

【手数料の種類】 国際出願手数料

【納付金額】 217,700円

【手数料の種類】 調査手数料

【納付金額】 143,000円

⑥ 現金納付により納付する場合

「【予納台帳番号】」の欄を「【納付書番号】」の欄とし、11桁の納付書番号を記載します。書面手続の場合は、A4の用紙に「納付済証（特許庁提出用）」を貼付した書面を添付します。オンライン手続の場合は、本納付書の提出日から3日以内に、「手続補足書」に「納付済証（特許庁提出用）」を貼付した書面を添付して提出します。

<記載例>

【手数料の表示】

【納付書番号】 1245678901

【手数料の種類】 送付手数料

【納付金額】 17,000円

【手数料の種類】 国際出願手数料

【納付金額】 217,700円

【手数料の種類】 調査手数料

【納付金額】 143,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 納付済証

⑦ 「【手数料の種類】」の欄には、送付手数料、国際出願手数料、調査手数料、予備審査手数料、取扱手数料のうち該当するものを記載します。

⑧ 「【手数料の種類】」が2種類以上ある場合は、「【手数料の種類】」及び「【納付金額】」の欄を繰り返し設けて記載します。国際出願に関する手数料の納付の場合は送付手数料、国際出願手数料、調査手数料の順に記載します。国際予備審査に関する手数料の納付の場合は、予備審査手数料、取扱手数料の順に記載します。

(注3) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注4) その他は、【様式編】「2. 国際出願の中間手続」内の「c. オンライン手続可能な書類の作成時の共通注意事項（書面手続の場合を含む）」を参照してください。

「法施様 27 の 2」『法施 78』

Patent Revenue Stamp	Patent Revenue Stamp
----------------------------	----------------------------

(403,700yen)

PAYMENT OF FEES FOR INTERNATIONAL APPLICATION

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

(Identification Number): 987654321

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

(Identification Number): 123456789

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 Kind of Fee and Amount

Transmittal Fee 17,000 yen

International Filing Fee 217,700yen

Search Fee 169,000 yen

(注1) 予備審査に関する手数料を納付するときは、表題を「PAYMENT OF FEES FOR INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION」とし、また、「4 Kind of Fee and Amount」の欄には、「Preliminary Examination Fee」、「Handling Fee」のように納付する手数料を記載します。

(注2) 支払方法別の記載方法について

① 予納により納付する場合

「4 Kind of Fee and Amount」の欄の次に「5 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Current Account」と予納台帳番号を記載します。

<記載例>

5 Mode of Payment Current Account 999999

② 電子現金納付により納付する場合

「4 Kind of Fee and Amount」の欄の次に「5 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Denshi-Genkin-Noufu」と納付番号を記載します。

<記載例>

5 Mode of Payment Denshi-Genkin-Noufu 1234-5678-9012-3456

- ③ 口座振替により納付する場合（オンライン手続時のみ利用可）

「4 Kind of Fee and Amount」の欄の次に「5 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Kouza-Furikae」と振替番号を記載します。

<記載例>

5 Mode of Payment Kouza-Furikae 12345678

- ④ クレジットカードにより納付する場合（オンライン手続時又は窓口における納付時のみ利用可）

「2 Applicant」の欄（代理人が手続を行う場合は「3 Agent」の欄）に「(Identification Number)」の欄を設けて識別番号を記載します。ただし、識別番号の通知を受けていない者については、「(Identification Number)」の欄は不要です。

「4 Kind of Fee and Amount」の欄の次に「5 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Credit Card Payment」を記載します。

<記載例>

5 Mode of Payment Credit Card Payment

- ⑤ 特許印紙により納付する場合（書面手続時のみ利用可）

左上に特許印紙を貼付し、その下に括弧をしてその額を記載します。

(注3) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注4) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

「法施様 2 9」『法施 3 1 の 2』

特許印紙	特許印紙
------	------

(3 7 7 , 7 0 0 円)

【書類名】 手数料補正書

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際出願の表示】

【国際出願番号】 PCT/JP20XX/087654

【出願人】

((【識別番号】) 987654321

【氏名又は名称 (日本語)】 株式会社東京製作所

【氏名又は名称 (英語)】 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(代表取締役 特許 太郎 (署名 : _____))

【あて名 (日本語)】 東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号

【あて名 (英語)】 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1000013

【国名】 日本国 Japan

【国籍】 日本国 Japan

【住所】 日本国 Japan

【代理人】

((【識別番号】) 123456789

【弁理士】

【氏名又は名称 (日本語)】 国際 太郎 (署名 : _____))

【氏名又は名称 (英語)】 KOKUSAI, Taro

【あて名 (日本語)】 東京都千代田区四番町 1 2 番地

【あて名 (英語)】 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1020081

【国名】 日本国 Japan

【命令の日付】 d d . mm . 2 0 X X

【手数料補正】

【補正対象書類名】 願書

((【予納台帳番号】)

【手数料の種類】 送付手数料

【納付金額】 1 7 , 0 0 0 円

【手数料の種類】 国際出願手数料

【納付金額】 2 1 7 , 7 0 0 円

【手数料の種類】 調査手数料

【納付金額】 1 4 3 , 0 0 0 円

※この様式見本は、手数料補正命令に応答する際の納付手続の記載例です。

(注 1) 国際予備審査機関からの手数料命令に応答するときは、「【書類名】」を「手続補正書 (国際予備審査請求書に係る補正)」とします。

(注2) 「【手数料補正】」の欄の記載方法について

- ① 「【補正対象書類名】」欄には、送付手数料、国際出願手数料、調査手数料に係る場合は「願書」と、予備審査手数料、取扱手数料に係る場合は、「国際予備審査請求書」と記載します。

- ② 予納により補正する場合

「【予納台帳番号】」の欄を設け、6桁の予納台帳番号を記載します。

<記載例>

【手数料補正】

【補正対象書類名】 願書

【予納台帳番号】 999999

【手数料の種類】 送付手数料

【納付金額】 17,000円

【手数料の種類】 国際出願手数料

【納付金額】 217,700円

【手数料の種類】 調査手数料

【納付金額】 143,000円

- ③ 電子現金納付により補正する場合

「【予納台帳番号】」の欄を「【納付番号】」の欄とし、16桁の納付番号を記載します。

<記載例>

【手数料補正】

【補正対象書類名】 願書

【納付番号】 1234-5678-9012-3456

【手数料の種類】 送付手数料

【納付金額】 17,000円

【手数料の種類】 国際出願手数料

【納付金額】 217,700円

【手数料の種類】 調査手数料

【納付金額】 143,000円

- ④ クレジットカードにより補正する場合（オンライン手続時又は窓口における納付時のみ利用可）

「【予納台帳番号】」の欄を「【指定立替納付】」の欄とします。

<記載例>

【手数料補正】

【補正対象書類名】 願書

【指定立替納付】

【手数料の種類】 送付手数料

【納付金額】 17,000円

【手数料の種類】 国際出願手数料

【納付金額】 217,700円

【手数料の種類】 調査手数料

【納付金額】 143,000円

- ⑤ 口座振替により補正する場合（オンライン手続時のみ利用可）

「【予納台帳番号】」の欄を「【振替番号】」の欄とし、8桁の振替番号を記載します。

<記載例>

【手数料補正】

【補正対象書類名】 願書

【振替番号】 12345678

【手数料の種類】 送付手数料

【納付金額】 17,000円

【手数料の種類】 国際出願手数料

【納付金額】 217,700円

【手数料の種類】 調査手数料

【納付金額】 143,000円

⑥ 特許印紙により補正する場合（書面手続時のみ利用可）

左上に特許印紙を貼付し、その下に括弧をしてその額を記載します。この場合、「【予納台帳番号】」の欄は不要です。

<記載例>

【手数料補正】

【補正対象書類名】 願書

【手数料の種類】 送付手数料

【納付金額】 17,000円

【手数料の種類】 国際出願手数料

【納付金額】 217,700円

【手数料の種類】 調査手数料

【納付金額】 143,000円

⑦ 現金納付により補正する場合

「【予納台帳番号】」の欄を「【納付書番号】」の欄とし11桁の納付書番号を記載します。書面手続の場合はA4の用紙に「納付済証（特許庁提出用）」を貼付した書面を添付します。オンライン手続の場合は、本補正書の提出日から3日以内に、「手続補足書」に「納付済証（特許庁提出用）」を貼付した書面を添付して提出します。

<記載例>

【手数料補正】

【補正対象書類名】 願書

【納付書番号】 1245678901

【手数料の種類】 送付手数料

【納付金額】 17,000円

【手数料の種類】 国際出願手数料

【納付金額】 217,700円

【手数料の種類】 調査手数料

【納付金額】 143,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 納付済証

⑧ 「【手数料の種類】」の欄には、送付手数料、国際出願手数料、調査手数料、予備審査手数料、取扱手数料のうち該当するものを記載します。

⑨ 「【手数料補正】」が2種類以上ある場合は、「【手数料の種類】」及び「【納付金額】」の欄を繰り返し設けて記載します。国際出願に関する手数料の補正の場合は送付手数料、国際出願手数料、調査手数料の順に記載します。国際予備審査に関する手数料の補正の場合は、予備審査手数料、取扱手数料の順に記載します。

（注3）署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

（注4）その他は、【様式編】「2. 国際出願の中間手続」内の「c. オンライン手続可能な書類の作成時の共通注意事項（書面手続の場合を含む）」を参照してください。

「法施様 2 9 の 2」『法施 3 1 の 2』

Patent Revenue Stamp

(381,000yen)

CORRECTION OF FEES

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

(Identification Number): 987654321

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

(Identification Number): 123456789

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 Date of Invitation dd.mm.20XX

5 Kind of Fee and Amount

Transmittal Fee 17,000 yen

International Filing Fee 217,700yen

Search Fee 169,000yen

(注1) 国際予備審査機関からの手数料命令に応答するときは、表題を「CORRECTION」とし、また、「5 Kind of Fee and Amount」の欄には、「Preliminary Examination Fee」、「Handling Fee」のように納付する手数料を記載します。

(注2) 支払方法別の記載方法について

① 予納により納付する場合

「5 Kind of Fee and Amount」の欄の次に「6 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Current Account」と予納台帳番号を記載します。

<記載例>

6 Mode of Payment Current Account 999999

② 電子現金納付により納付する場合

「5 Kind of Fee and Amount」の欄の次に「6 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Denshi-Genkin-Noufu」と納付番号を記載します。

<記載例>

6 Mode of Payment Denshi-Genkin-Noufu 1234-5678-9012-3456

- ③ 口座振替により納付する場合（オンライン手続時のみ利用可）

「5 Kind of Fee and Amount」の欄の次に「6 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Kouza-Furikae」と振替番号を記載します。

<記載例>

6 Mode of Payment Kouza-Furikae 12345678

- ④ クレジットカードにより納付する場合（オンライン手続時又は窓口における納付時のみ利用可）

「2 Applicant」の欄（代理人が手続を行う場合は「3 Agent」の欄）に「(Identification Number)」の欄を設けて識別番号を記載します。ただし、識別番号の通知を受けていない者については、「(Identification Number)」の欄は不要です。

「5 Kind of Fee and Amount」の欄の次に「6 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Credit Card Payment」を記載します。

<記載例>

6 Mode of Payment Credit Card Payment

- ⑤ 特許印紙により納付する場合（書面手続時のみ利用可）

左上に特許印紙を貼付し、その下に括弧をしてその額を記載します。

(注3) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注4) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

「法施様 1 2」『法施 2 4』

手 続 補 完 書

(法第 4 条第 2 項の規定による命令に基づく手続の補完)

特許庁長官 殿

- 1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 XX/0 8 7 6 5 4
- 2 出願人

名 称	株式会社東京製作所 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION (代表取締役 特許 太郎 (署名 : _____))
あて名	〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
国 籍	日本国 JAPAN
住 所	日本国 JAPAN
- 3 代理人

氏 名	弁理士 国際 太郎 (署名 : _____) KOKUSAI, Taro
あて名	〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町 1 2 番地 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan
- 4 補完命令の日付 dd.mm.20XX
- 5 補完の対象 請求の範囲
- 6 補完の内容 別紙のとおり
- 7 添付書類の目録

(1) 請求の範囲	第 6 頁
-----------	-------

※ この様式見本は法第 4 条第 2 項に基づく手続補完の命令により手続の補完をする場合の記載例です。

(注 1) 法第 4 条第 2 項に基づく手続補完の命令前に自発で補完をする場合には表題を「手続補完書 (法第 1 7 条の規定による手続の補完)」とし、国際予備審査請求に関する補完命令により手続の補完をする場合には表題を「手続補完書 (令第 1 条第 1 項の規定による命令に基づく手続の補完)」とします。

(注 2) 補完命令前に自発で補完をする場合、「4 補完命令の日付」の欄は不要です。

(注 3) 署名をする場合は、署名者の氏名 (法人の場合、署名者の肩書き及び氏名) をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注 4) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 代理人」の欄は不要です。

「法施様 1 2 の 2」『法施 2 4』

CORRECTION

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 Date of Invitation dd.mm.20XX

5 Item to be Corrected Claim(s)

6 Subject Matter of Correction As per the attached sheet(s)

7 List of Attached Documents

(1) Claim(s) page 6

(注1) 補完命令前に自発で補完をする場合、「4 Date of Invitation」の欄は不要です。

(注2) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注3) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

「法施様 1 2」『法施 2 9 の 2、2 9 の 3、2 9 の 6、2 9 の 7』

手 続 補 充 書

(第 2 9 条の 2 第 1 項の規定による命令に基づく明細書等の引用補充)

特許庁長官 殿

- 1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 XX/0 8 7 6 5 4
- 2 出願人

名 称	株式会社東京製作所 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION (代表取締役 特許 太郎 (署名 : _____))
あて名	〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
国 籍	日本国 JAPAN
住 所	日本国 JAPAN
- 3 代理人

氏 名	弁理士 国際 太郎 (署名 : _____) KOKUSAI, Taro
あて名	〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町 1 2 番地 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan
- 4 補充命令の日付 dd.mm.20XX
- 5 補充の対象 明細書
明細書第 2 頁段落 [0 0 0 5] 第 3 行「○○○○○○○○○○○○○○○○○○」
- 6 添付書類の目録 (1) 明細書

※ この様式見本は命令を受けて引用による要素の欠落補充をする場合の記載例です。

(注 1) 命令前に自発で補充をする場合には、表題を「手続補充書 (第 2 9 条の 3 の規定による明細書等の引用補充)」とします。

(注 2) 明細書若しくは請求の範囲の一部又は図面の全部若しくは一部が欠落している旨の命令を受けて明細書、請求の範囲又は図面の欠落部分を補充する場合には、表題を「手続補充書 (第 2 9 条の 6 第 1 項の規定による命令に基づく欠落部分の補充)」とし、当該命令前に自発で補充をする場合には表題を「手続補充書 (第 2 9 条の 7 の規定による欠落部分の補充)」とします。

(注 3) 明細書、請求の範囲又は図面の全部又は一部が誤って提出されている旨の命令を受けて適当な明細書等を補充する場合には、表題を「手続補充書 (第 2 9 条の 6 第 1 項の規定による命令に基づく適当な明細書等の補充)」とし、当該命令前に自発で補充をする場合には表題を「手続補充書 (第 2 9 条の 7 の規定による適当な明細書等の補充)」とします。

(注 4) 同一の提出日に 2 以上の手続補充書を提出するときは、表題に「手続補充書 (第 2 9 条の 2 第 1 項の規

定による命令に基づく明細書等の引用補充) (1)」、「手続補充書 (第29条の2第1項の規定による命令に基づく明細書等の引用補充) (2)」のように番号を付して区別します。

(注5) 「5 補充の対象」の欄には、補充する書類名を記載し、補充箇所を特定できる程度の説明を記述してください。

(注6) 引用による欠落部分の補充又は適当な明細書等の補充をするときは、「6 欠落部分の記載箇所の表示」又は「6 適当な明細書等の記載箇所の表示」の欄を設けて、優先権主張の基礎となる出願において当該欠落部分又は適当な明細書等が記載されている箇所の説明を「PCT/J P 20XX/087654の請求の範囲 [請求項2]」や「特願20XX-123456の明細書 [0005]」のように記載します。

なお、明細書、請求の範囲又は図面の全部についてのみ引用による欠落部分の補充又は適当な明細書等の補充をするときは、「6 欠落部分の記載箇所の表示」又は「6 適当な明細書等の記載箇所の表示」の欄は不要です。

(注7) 補充命令前に自発で補充をする場合、「4 補充命令の日付」の欄は不要です。

(注8) 法施第50条の3第1項に規定する配列表を記録した磁気ディスクを添付して提出する場合又は同条第10項の規定により所定の配列表を提出する場合は、「6 補充の内容」の欄を設けて、「別添のとおり」と記載するとともに補充事項を記載してください。

(注9) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注10) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 代理人」の欄は不要です。

「法施様 1 2 の 2」『法施 2 9 の 2、2 9 の 3、2 9 の 6、2 9 の 7』

CORRECTION

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant (Common Representative)

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 Date of Invitation dd.mm.20XX

5 Item to be Corrected Description

page2, paragraph[0005], line3 “+++++”

6 List of Attached Documents (1) Description

※ この様式見本は命令を受けて引用による要素の欠落補充をする場合の記載例です。

(注 1) 同一の提出日に 2 以上の CORRECTION を提出するときは、表題に「CORRECTION (1)」
「CORRECTION (2)」のように番号を付して区別します。

(注 2) 「5 Item to be Corrected」の欄には、補充する書類名を記載し、補充箇所を特定できる程度の説明を記述
してください。

(注 3) 引用による欠落部分の補充又は適当な明細書等の補充をするときは、「6 Indication as to where the missing
part is contained in the earlier application」又は「6 Indication as to where the correct part is contained in the
earlier application」の欄を設けて、優先権主張の基礎となる出願において当該欠落部分又は適当な明細書
等が記載されている箇所の説明を「PCT/JP20XX/087654, Claims, [Claim 2]」や「JP20XX-123456,
Description, [0005]」のように記載します。

なお、明細書、請求の範囲又は図面の全部についてのみ引用による欠落部分の補充又は適当な明細書等
の補充をするときは、「6 Indication as to where the missing part is contained in the earlier application」又は「6
Indication as to where the correct part is contained in the earlier application」の欄は不要です。

(注 4) 補充命令前に自発で補充をする場合、「4 Date of Invitation」の欄は不要です。

(注 5) 法施第 5 0 条の 3 第 1 項に規定する配列表を記録した磁気ディスクを添付して提出する場合又は同条第
1 0 項の規定により所定の配列表を提出する場合は、「6 Subject Matter of Correction」の欄を設けて、「As
per the attached」と記載するとともに補充事項を記載してください。

- (注6) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。
- (注7) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

「法施様 1 1 の 3」『法施 2 9 の 4』

優先権主張の基礎出願の写し提出書

特許庁長官 殿

1 国際出願の表示 PCT / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 出願人

名 称 株式会社東京製作所

TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(代表取締役 特許 太郎 (署名 : _____))

あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号

4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

国 籍 日本国 JAPAN

住 所 日本国 JAPAN

3 代理人

氏 名 弁理士 国際 太郎 (署名 : _____)

KOKUSAI, Taro

あて名 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町 1 2 番地

12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 添付書類の目録

(1) 優先権主張の基礎出願の写し (特願 2 0 X X - 9 9 9 9 9 9) 1 通

((2) 翻訳文 1 通)

(注 1) 優先権の主張の基礎となる出願の写しを提出する際に、基礎出願の言語が国際出願の言語と異なることにより、基礎出願の翻訳文も提出するときは、添付書類の目録の欄に「優先権主張の基礎出願の写し (特願 2 0 X X - 9 9 9 9 9 9) 1 通」の次に「翻訳文 1 通」のように記載します。

(注 2) 先の出願の優先権書類は既に提出しているが (受理官庁に対する優先権書類の送付請求又は国際事務局に対する電子図書館から取得する旨の請求を含む)、出願の言語が国際出願の言語と異なる場合は、表題を「優先権主張の基礎出願の翻訳文提出書」とし、添付書類の目録の欄に「優先権主張の基礎出願の翻訳文 1 通」のように記載します。

(注 3) 翻訳文は、先の出願の明細書、請求の範囲及び図面の全文です。

(注 4) 署名をする場合は、署名者の氏名 (法人の場合、署名者の肩書き及び氏名) をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注 5) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 代理人」の欄は不要です。

「法施様 1 1 の 4」『法施 2 9 の 4』

SUBMISSION OF COPY OF
THE EARLIER APPLICATION

To : Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 List of Attached Documents

Copy of the earlier application(s) (P20XX-999999) : 1 copy

(Translation of the earlier application(s) : 1 copy)

(注1) 優先権の主張の基礎となる出願の写しを提出する際に、基礎出願の言語が国際出願の言語と異なることにより、基礎出願の翻訳文も提出するときは、添付書類の目録の欄に「Copy of the earlier application(s) (P20XX-999999) : 1 copy」の次に「Translation of the earlier application(s) : 1 copy」のように記載します。

(注2) 先の出願の優先権書類は既に提出しているが（受理官庁に対する優先権書類の送付請求又は国際事務局に対する電子図書館から取得する旨の請求を含む）、出願の言語が国際出願の言語と異なる場合は、表題を「SUBMISSION OF TRANSLATION OF THE EARLIER APPLICATION」とし、「List of Attached Documents」の欄に「Translation of the earlier application(s) : 1 copy」のように記載します。

(注3) 翻訳文は、先の出願の明細書、請求の範囲及び図面の全文です。

(注4) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注5) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

「法施様15の3」『法施29の10』

欠落部分の補充の取下書

特許庁長官 殿

- 1 国際出願の表示 PCT/J P 20XX/087654
- 2 出願人
 名 称 株式会社東京製作所
 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION
 (代表取締役 特許 太郎 (署名: _____))
 あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目4番3号
 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
 国 籍 日本国 JAPAN
 住 所 日本国 JAPAN
- 3 代理人
 氏 名 弁理士 国際 太郎 (署名: _____)
 KOKUSAI, Taro
 あて名 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町12番地
 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan
- 4 取下げの内容 dd.mm.20XX

(注1) 適当な明細書等の補充の取下げを行う場合には、表題を「適当な明細書等の補充の取下書」とします。

(注2) 同時に2以上の欠落部分の補充又は適当な明細書等の取下書を提出するときは、表題に「欠落部分の補充の取下書(1)」又は「適当な明細書等の補充の取下書(1)」、若しくは「欠落部分の補充の取下書(2)」又は「適当な明細書等の補充の取下書(2)」のように番号を付して区別します。

(注3) 「4 取下げの内容」の欄には、欠落部分の補充又は適当な明細書等の補充の取下げに係る手続補充書の提出日を記載します。同一の提出日に2以上の手続補充書があるときは、提出日に加え、「手続補充書(1)」のように手続補充書の番号、又は「補充の対象」を特定して記載します。

(注4) 署名をする場合は、署名者の氏名(法人の場合、署名者の肩書き及び氏名)をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注5) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 代理人」の欄は不要です。

「法施様 15 の 4」『法施 29 の 10』

WITHDRAWAL OF FURNISHED PART

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 Subject Matter of Withdrawal

dd.mm.20XX

(注1) 同時に2以上の「WITHDRAWAL OF FURNISHED PART」を提出するときは、表題に「WITHDRAWAL OF FURNISHED PART (1)」 「WITHDRAWAL OF FURNISHED PART (2)」のように番号を付して区別します。

(注2) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注3) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

(注4) 「4 Subject Matter of Withdrawal」の欄には、「CORRECTION」の提出日を記載します。同一の提出日に2以上の「CORRECTION」があるときは、提出日に加え、「CORRECTION (1)」のように CORRECTION の番号、又は「Item to be Corrected」を特定して記載します。

「法施様 1 5」『法施 2 8、3 1』

手 続 補 正 書

(法第 6 条の規定による命令に基づく補正)

特許庁長官 殿

- 1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4
- 2 出願人

名 称	株式会社東京製作所 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION (代表取締役 特許 太郎 (署名: _____))
あて名	〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
国 籍	日本国 JAPAN
住 所	日本国 JAPAN
- 3 代理人

氏 名	弁理士 国際 太郎 (署名: _____) KOKUSAI, Taro
あて名	〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町 1 2 番地 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan
- 4 補正命令の日付 dd.mm.20XX
- 5 補正の対象 図面
- 6 補正の内容 別紙のとおり
図 2 (a) (b) (c) を補正した。
- 7 添付書類の目録 (1) 図面 2 / 3 頁、2 / 1 / 3 頁、2 / 2 / 3 頁

※ この様式見本は法第 6 条の規定による命令に基づく図の補正の記載例です。

(注 1) 国際予備審査機関からの命令に基づく補正 (令第 1 条第 2 項) の場合には、表題は「手続補正書 (国際予備審査請求書に係る補正)」とし、「5 補正の対象」、「6 補正の内容」及び「7 添付書類の目録」の欄は補正内容に応じて記載します (例: 「5 補正の対象 国際予備審査請求書第 II 欄」「6 補正の内容 別紙のとおり 出願人全員を記載した」「7 添付書類の目録 (1) 国際予備審査請求書第 1 頁の新たな用紙」)。

なお、国際予備審査機関からの手数料に関する命令に基づく補正の場合には、様式 [2 - 2] を使用します。

(注 2) 優先権主張の命令に基づく補正 (法施第 28 条第 1 項) の場合には、表題は「手続補正書 (第 28 条第 1 項の規定による命令に基づく補正)」とし、「5 補正の対象」の欄は「願書第 VI 欄優先権主張の欄」、「6 補正の内容」の欄は「別紙のとおり 特願 20XX-999999 を特願 20YY-999999 に補正する。」、「7 添付書類の目録」の欄は「(1) 願書第 5 頁の新たな用紙」のように記載します。

(注 3) 法第 6 条の規定による命令に基づき、願書の発明の名称を補正する場合は、「5 補正の対象」の欄は「願書」、「6 補正の内容」の欄は「発明の名称を明細書に合わせて「〇〇〇」に補正する」のように記載します。また、「7 添付書類の目録」の欄及び補正した差替え用紙の添付は不要です。

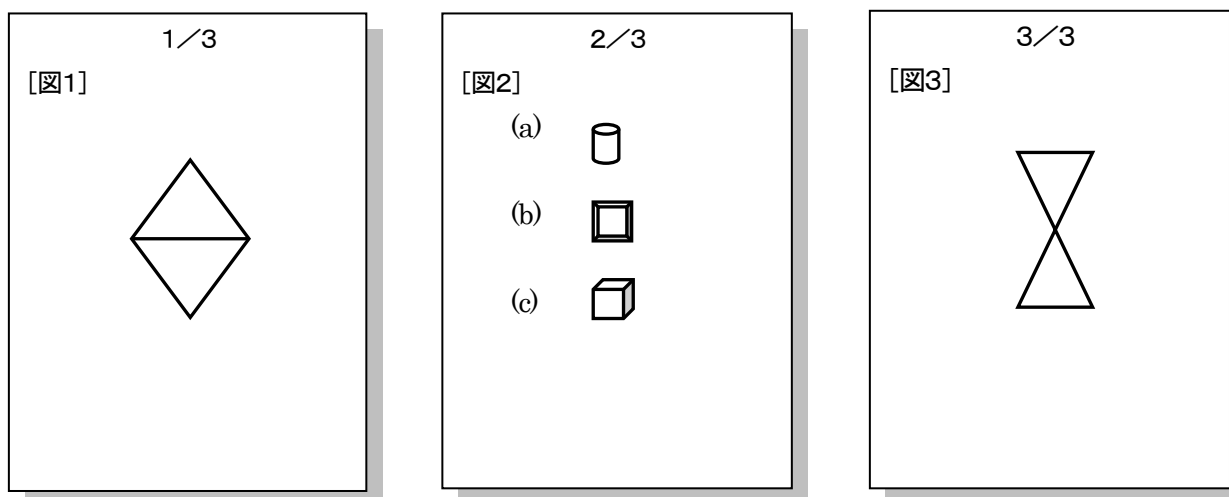
(注 4) 署名をする場合は、署名者の氏名 (法人の場合、署名者の肩書き及び氏名) をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注5) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 代理人」の欄は不要です。

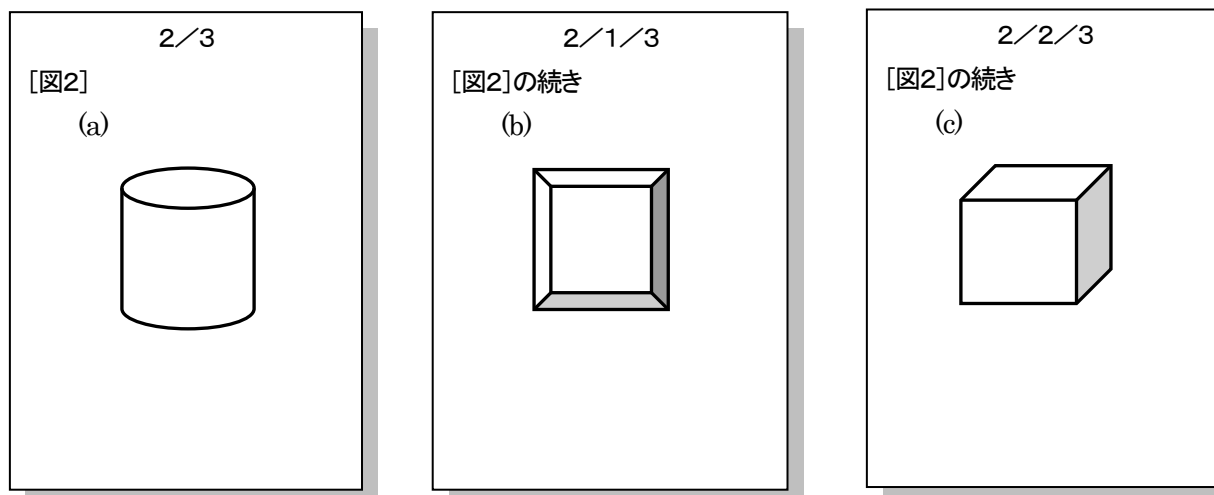
【図面の補正の仕方の一例】

【図2】の補正により図面の頁が増える場合

<補正前>



<補正後>



(注1) 増えた分の頁番号として、「/」「/」に挟まれた部分に枝番を記載します。

(注2) 頁番号は、出願時に記載した位置（上端又は下端の中央）と同じ場所に記載します。

(注3) 明細書、請求の範囲及び図面の補正は頁単位で行い、補正を行った頁のみ、差替え用紙を別紙として添付します。

「法施様 1 5 の 2」『法施 2 8、3 1』

CORRECTION

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 Date of Invitation dd.mm.20XX

5 Item to be Corrected Drawing(s)

6 Subject Matter of Correction

As per the attached sheet(s)

Fig.2(a), 2(b) and 2(c) are amended.

7 List of Attached Documents Drawing(s) 2/3, 2/1/3, 2/2/3

※ この様式見本は法第 6 条の規定による命令に基づく図の補正の記載例です。

(注 1) 国際予備審査機関からの命令に基づく補正 (令第 1 条第 2 項) の場合には、「5 Item to be Corrected」の欄には「Box No.II APPLICANT of the Demand」のように補正する箇所を記載します。「6 Subject Matter of Correction」の欄には「As per the attached sheet(s)」と記載するとともに補正内容を示し、「7 List of Attached Documents」に添付する差替え用紙を記載します。なお、国際予備審査機関からの手数料に関する命令に基づく補正の場合には、様式 [2 - 2] を使用します。

(注 2) 優先権主張の命令に基づく補正 (法施第 28 条第 1 項) の場合には、「5 Item to be Corrected」の欄には「Box No.VI Priority claim of the Request」、「6 Subject Matter of Correction」の欄には「As per the attached sheets. Patent Application 20XX-999999 is corrected to Patent Application 20YY-999999」、「7 List of Attached Documents」の欄には「PCT Request 2/4」のように記載します。

(注 3) 法第 6 条の規定による命令に基づき、願書の発明の名称を補正する場合は、「5 Item to be Corrected」の欄は「Request」、「6 Subject Matter of Correction」の欄は「The Title of Invention is amended to “○○○” in accordance with the Title of Invention in the Description」のように記載します。また、「7 List of Attached Documents」の欄及び補正した差替え用紙の添付は不要です。

(注 4) 署名をする場合は、署名者の氏名 (法人の場合、署名者の肩書き及び氏名) をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注 5) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

「法施様 1 5」『法施 2 7 の 3』

手 続 補 正 書

特許庁長官 殿

- 1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 XX/0 8 7 6 5 4
- 2 出願人

名 称	株式会社東京製作所 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION (代表取締役 特許 太郎 (署名 : _____))
あて名	〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
国 籍	日本国 JAPAN
住 所	日本国 JAPAN
- 3 代理人

氏 名	弁理士 国際 太郎 (署名 : _____) KOKUSAI, Taro
あて名	〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町 1 2 番地 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan
- 4 補正の対象 願書
- 5 補正の内容 別紙のとおり
- 6 添付書類の目録 (1) 代理人の選任を証明する書面 1 通

(注 1) 国際予備審査請求の後に行う条約第 3 4 条の規定に基づく補正 (明細書、請求の範囲、図面の補正) の場合は、表題は「手続補正書 (法第 1 1 条の規定による補正)」とします。詳細は様式 [5 - 4] を参照してください。

(注 2) 優先権主張に係る自発の補正の場合には、表題は「手続補正書 (第 2 7 条の 3 第 1 項の規定による補正)」とし、「4 補正の対象」の欄には「願書第 VI 欄優先権主張の欄」と記載します。「5 補正の内容」の欄には「別紙のとおり 特願 20XX-999999 を特願 20YY-999999 に補正する」、「6 添付書類の目録」の欄には「(1) 願書第 5 頁の新たな用紙」のように記載し、優先権主張の欄を補正した願書の差替え用紙を添付します。

(注 3) 願書において選任した共通の代表者の選任証を提出する場合は、「6 添付書類の目録」の欄には添付する書類名を記載します。

(注 4) 委任状の記載例は次頁を参照してください。

(注 5) 署名をする場合は、署名者の氏名 (法人の場合、署名者の肩書き及び氏名) をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注 6) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 代理人」の欄は不要です。

(委任状記載例)

委 任 状

年 月 日

私儀 弁理士国際太郎を代理人と定めて、下記の権限を委任します。

特許協力条約に基づく国際出願 PCT/J P 2 0 XX / 0 8 7 6 5 4 に関する一切の件

あて名 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号
名 称 株式会社東京製作所
代表者 代表取締役 特許 太郎 (署名: _____)

あて名 大阪府大阪市天王寺区伶人町7番地7号
名 称 株式会社大阪製作所
代表者 代表取締役 大阪 太郎 (署名: _____)

(注1) 案件の特定は国際出願番号の他、発明の名称、書類記号でも可能です。ただし、国際出願番号が分かる場合は、なるべく国際出願番号を記載してください。

(注2) 委任状が2通以上になるときは、それぞれの用紙に委任事項を含む必要事項を記載します。

(注3) 法人の場合は、代表者が署名します。

(注4) 署名をする場合は、署名者の氏名(法人の場合、署名者の肩書き及び氏名)をタイプ印字して、その横に署名してください。

「法施様 1 5 の 2」『法施 2 7 の 3』

AMENDMENT

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 Item to be Amended Box No.VI Priority claim of the Request

5 Subject Matter of Amendment

As per the attached sheet(s)

Patent Application 20XX-999999 is amended to Patent Application 20YY-999999

6 List of Attached Documents

PCT Request 2/4

※ この様式見本は法施第 2 7 条の 3 第 1 項の規定による優先権に係る自発の補正の記載例です。優先権主張の欄を補正した願書の差替え用紙を別紙として添付します。

(注 1) 国際予備審査請求の後に行う条約第 3 4 条の規定に基づく補正 (明細書、請求の範囲、図面の補正) (法第 1 1 条) の場合は様式 [5 - 4] を参照してください。

(注 2) 委任状又は代表者選任証を提出する場合には表題を「CORRECTION」とし、4 を「Item to be Corrected」とし、「Request」と記載します。また、5 を「Subject Matter of Correction」とし、「As per the attached sheets」と記載し、「6 List of Attached Documents」の欄は「Certificate of power of attorney ○ copy(ies)」のように記載します。

(注 3) 委任状の記載例は次頁を参照してください。

(注 4) 署名をする場合は、署名者の氏名 (法人の場合、署名者の肩書き及び氏名) をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注 5) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

(委任状記載例)

Power of Attorney

I/We,

do hereby appoint KOKUSAI Taro

as my/our agent , to act for me/us in all proceedings concerning the following International Application.

Any matter concerning the international application “Hand Scanner” under the Patent Cooperation Treaty.

dd.mm.20XX

Address

Name

Signature_____

Title

Address

Name

Signature_____

Title

(注1) 案件の特定は発明の名称の他、国際出願番号、書類記号でも可能です。ただし、国際出願番号が分かる場合は、なるべく国際出願番号を記載してください。

(注2) 委任状が2通以上になるときは、それぞれの用紙に委任事項を含む必要事項を記載します。

(注3) 法人の場合は、代表者が署名します。

(注4) 出願が英語による場合であっても、日本語で作成した委任状に翻訳文（英語）を添付することで手続きが可能です。

(注5) この記載例を共通の代表者の選任証として利用する場合は、「as my/our agent,」を「as my/our common representative」に変更してください。

(注6) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

「法施様11の7」『法施22の2、28の4、29の2、29の6、30の2、47』

意 見 書

(第22条の2第1項の規定による意見)

特許庁長官 殿
(特許庁審査官 殿)

1 国際出願の表示 PCT/J P 20XX/087654

2 出願人

名 称 株式会社東京製作所
TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION
(代表取締役 特許 太郎 (署名: _____))
あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目4番3号
4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
国 籍 日本国 JAPAN
住 所 日本国 JAPAN

3 代理人

氏 名 弁理士 国際 太郎 (署名: _____)
KOKUSAI, Taro
あて名 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町12番地
12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 補完命令の日付 dd.mm.20XX

5 意見の内容

6 添付書類の目録

(注1) 法第4条第2項に基づく手続補完の命令に対して意見書を提出する場合には表題を「意見書(第22条の2第1項の規定による意見)」、優先権の回復請求を認めない決定に対する意見書を提出する場合には表題を「意見書(第28条の4第2項の規定による意見)」、要素の欠落補充命令に対して意見書を提出する場合には表題を「意見書(第29条の2第2項の規定による意見)」、欠落部分の補充命令又は適当な明細書等の補充命令に対して意見書を提出する場合には表題を「意見書(第29条の6第2項の規定による意見)」、手続補正の命令に対して意見書を提出する場合には表題を「意見書(第30条の2第1項の規定による意見)」、国際調査報告の送付の日から1月の間に、要約の修正又は意見を述べる場合には表題を「意見書(第47条第3項の規定による意見)」とします。

(注2) 「4 補完命令の日付」の欄は、手続補正の命令に対する意見書を提出する場合には「補正命令の日付」、補充命令による意見書を提出する場合には「補充命令の日付」、優先権の回復請求を認めない決定に対する意見書を提出する場合又は国際調査機関による要約書に対し意見書を提出する場合には「通知の日付」とします。

(注3) 署名をする場合は、署名者の氏名(法人の場合、署名者の肩書き及び氏名)をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注4) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 代理人」の欄は不要です。

「法施様 1 1 の 8」『法施 2 2 の 2、2 8 の 4、2 9 の 2、2 9 の 6、3 0 の 2、4 7』

COMMENT

To: Commissioner of the Patent Office
(To: Examiner of the Patent Office)

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 Date of Invitation dd.mm.20XX

5 Subject Matter of Comment

6 List of Attached Documents

(注 1) 法施第 2 8 条の 4 第 2 項の規定及び法施第 4 7 条第 3 項による「COMMENT」を提出する場合は、「4 Date of Invitation」の欄を「4 Date of Notification」とします。

(注 2) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注 3) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

「法施様13の3」『法施27の2』

優先権の主張の追加申請書

特許庁長官 殿

1 国際出願の表示 PCT/J P 20XX/087654

2 出願人

名 称 株式会社東京製作所

TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(代表取締役 特許 太郎 (署名: _____))

あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

国 籍 日本国 JAPAN

住 所 日本国 JAPAN

3 代理人

氏 名 弁理士 国際 太郎 (署名: _____)

KOKUSAI, Taro

あて名 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町12番地

12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 追加して行う優先権の主張の基礎となる出願の表示

(先の出願日)	(先の出願番号)	(国名等)
(1) dd.mm.20XX	特願20XX-999999	日本国 JAPAN

(注1) 優先権の主張の追加を行った場合、追加された先の出願の優先権書類の提出が必要です。

(注2) 「4 追加して行う優先権の主張の基礎となる出願の表示」の欄には、追加する優先権の主張の基礎となる出願の出願日、出願番号及び当該出願がされた国名（国内出願の場合）、広域官庁名（広域出願の場合）又は受理官庁名（国際出願の場合）を記載します。

(注3) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注4) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 代理人」の欄は不要です。

「法施様 1 3 の 4」『法施 2 7 の 2』

ADDITION OF PRIORITY CLAIM

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 Identification of the Added Priority Application

(Filing date	(Number	
of earlier application)	of earlier application)	(Country)

(1) dd.mm.20XX	Patent Application	20XX-999999	JAPAN
------------------	--------------------	-------------	-------

(注 1) 優先権の主張の追加を行った場合、追加された先の出願の優先権書類の提出が必要です。

(注 2) 「4 Identification of the Added Priority Application」の欄には、追加する優先権の主張の基礎となる出願の出願日、出願番号及び当該出願がされた国名（国内出願の場合）、広域官庁名（広域出願の場合）又は受理官庁名（国際出願の場合）を記載します。

(注 3) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注 4) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

上 申 書

特許庁長官 殿

1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 出願人

名 称 株式会社東京製作所
TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION
(代表取締役 特許 太郎 (署名 : _____))
あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目4番3号
4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
国 籍 日本国 JAPAN
住 所 日本国 JAPAN

3 代理人

氏 名 弁理士 国際 太郎 (署名 : _____)
KOKUSAI, Taro
あて名 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町12番地
12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 上申の内容

指定した国のうち、日本国 (JAPAN) について行った日本国特許法第41条第1項の規定による優先権の主張は取り下げる。

(注1) 出願人による手続のときは、指定国日本における出願人全員が記名、署名し、「3 代理人」の欄は不要です。

(注2) 代理人による手続のときは、指定国日本における出願人全員からの委任状 (特許法第41条第1項の規定による優先権の主張及びその取下げに関して明記されているもの) を添付し、「2 出願人」の欄に署名は不要です。

なお、先の出願の代理人と国際出願の代理人が同じ場合で、先の出願において特許法第41条第1項の規定による優先権の主張及びその取下げに関する代理権が証明されている場合には、指定国日本における出願人からの委任状の添付は不要です。

(注3) 複数の優先権主張をしている場合は、以下のように取下げに係る先の番号を特定します。

「4 上申の内容

指定した国のうち、日本国 (JAPAN) について行った日本国特許法第41条第1項の規定による下記の優先権の主張は取り下げる。

特願20XX-999999」

(注4) 署名をする場合は、署名者の氏名 (法人の場合、署名者の肩書き及び氏名) をタイプ印字して、その横に署名してください。

WRITTEN STATEMENT

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 JAPAN

4 Subject Matter of Statement

The applicant withdraws a priority claim made on Japan among the designated states under Article 41(1) of the Patent Act.

(注1) 出願人による手続のときは、指定国日本における出願人全員が記名、署名し、「3 Agent」の欄は不要です。

(注2) 代理人による手続のときは、指定国日本における出願人全員からの委任状（特許法第41条第1項の規定による優先権の主張及びその取下げに関して明記されているもの）を添付し、「2 Applicant」の欄に署名は不要です。

なお、先の出願の代理人と国際出願の代理人が同じ場合で、先の出願において特許法第41条第1項の規定による優先権の主張及びその取下げに関する代理権が証明されている場合には、指定国日本における出願人からの委任状の添付は不要です。

(注3) 複数の優先権主張をしている場合は、以下のように取下げに係る先の番号を特定します。

「4 Subject Matter of Statement

The applicant withdraws a following priority claim made on Japan among the designated states under Article 41(1) of the Patent Act.

Patent Application 20XX-999999 』

(注4) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

「法施様11の3」『法施21』

優先権書類提出書

特許庁長官 殿

- 1 国際出願の表示 PCT/J P 20XX/087654
- 2 出願人

名 称	株式会社東京製作所 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION (代表取締役 特許 太郎 (署名: _____))
あて名	〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
国 籍	日本国 JAPAN
住 所	日本国 JAPAN
- 3 代理人

氏 名	弁理士 国際 太郎 (署名: _____) KOKUSAI, Taro
あて名	〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町12番地 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan
- 4 添付書類の目録

(1) 特願20XX-999999 優先権証明書	1 通
--------------------------	-----

(注1) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注2) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 代理人」の欄は不要です。

「法施様 1 1 の 4」『法施 2 1』

SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENT

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 List of Attached Documents

Priority document(s): Patent Application 20XX-999999 1 copy

(注1) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注2) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

「法施様11の5」『法施21』

優先権書類送付請求書

特許庁長官 殿

- 1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4
- 2 優先権の主張の基礎となる出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 9 9 9 9 9 9
- 3 出願人

名 称	株式会社東京製作所 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION (代表取締役 特許 太郎 (署名: _____))
あて名	〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
国 籍	日本国 JAPAN
住 所	日本国 JAPAN
- 4 代理人

氏 名	弁理士 国際 太郎 (署名: _____) KOKUSAI, Taro
あて名	〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町12番地 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan
- 5 添付書類の目録

(1) PCT/J P 2 0 X X / 9 9 9 9 9 9 の優先権証明願	1 通
---	-----

(注1) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注2) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「4 代理人」の欄は不要です。

「法施様 1 1 の 6」『法施 2 1』

REQUEST FOR TRANSMITTAL OF PRIORITY DOCUMENT

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Identification of the Priority Application

PCT/JP20XX/999999

3 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

4 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

5 List of Attached Documents

Request(s) for certification of priority:

PCT/JP20XX/999999 1 copy

(注1) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注2) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「4 Agent」の欄は不要です。

『法施 2 1 (4)』

優先権証明原頁 (P C T)

特許庁長官 殿

- 1 出願番号 P C T / J P 2 0 X X / 9 9 9 9 9 9
- 2 請求人
- (識別番号) 123456789
- 住 所 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町 1 2 番地
- 氏 名 国際 太郎 (署名: _____)
- 電話番号 03 - 1234 - 5678

特許印紙

(1 , 4 0 0 円)

(注 1) この様式は、受理官庁に対して優先権書類を国際事務局に送付するよう請求する際に使用します。国際出願と同時に請求する際は、紙出願の場合は「願書」に本様式を添付して、電子出願の場合は出願後 3 日以内に「手続補足書」に本様式を添付して提出します。国際出願後に請求する際は、「優先権書類送付請求書」に本様式を添付して提出します。

(注 2) 先の出願 1 件につき 1 通を作成します。

(注 3) 「1 出願番号」の欄には、優先権書類の送付請求を行う先の出願の出願番号を記載します。

(注 4) 「2 請求人」の欄には、この様式を添付する「願書」、「手続補足書」又は「優先権書類送付請求書」の手続者を記載します。なお、請求人が法人の場合は、以下のように代表者の記載も必要です。

2 請求人

(識別番号) 123456789

住 所 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町 1 2 番地

名 称 弁理士法人国際特許事務所

代 表 者 国際 太郎 (署名: _____)

電話番号 03 - 1234 - 5678

また、電話番号 (内線を含む) もなるべく記載し、担当者がいる場合には、その氏名も記載します。

(注 5) 先の出願の代理をしていない代理人が請求人となる場合には、委任事項を「P C T / J P 2 0 X X / 9 9 9 9 9 9 についての優先権証明請求に関する一切の件」のように記載した委任状の添付が必要となります (包括委任状の援用はできません)。ただし、先の出願が国内出願で、当該出願が出願公開又は設定登録されている場合は、委任状の添付は不要です。

(注 6) 先の出願が複数の国内出願である場合、委任状の委任事項に「特願 2 0 X X - 8 8 8 8 8 8、特願 2 0 X X - 9 9 9 9 9 9 についての優先権証明請求に関する一切の件」のように記載した委任状を 1 の優先権証明原頁に添付し、他方の優先権証明原頁に「同時提出の特願 2 0 X X - 9 9 9 9 9 9 の優先権証明原頁に添付した委任状を援用する。」旨を記載の上、委任状の写しを添付して提出することもできます。

(注 7) 手数料は、1, 4 0 0 円です。

(注 8) 支払方法別の記載方法について

① 予納により納付する場合

「2 請求人」の欄の次に「3 予納台帳番号」、「4 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。

<記載例>

3 予納台帳番号 999999

4 納付金額 1,400 円

② 電子現金納付により納付する場合

「2 請求人」の欄の次に「3 納付番号」、「4 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。

<記載例>

3 納付番号 1234-5678-9012-3456

4 納付金額 1,400 円

③ 口座振替により納付する場合（オンライン手続時のみ利用可）

「2 請求人」の欄の次に「3 振替番号」、「4 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。

<記載例>

3 振替番号 12345678

4 納付金額 1,400 円

④ クレジットカードにより納付する場合（オンライン手続時又は窓口における納付時のみ利用可）

「2 請求人」の欄に「識別番号」の欄を設けて識別番号を記載し、「2 請求人」の欄の次に「3 支払方法」、「4 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。ただし、識別番号の通知を受けていない者については、「識別番号」の欄は不要です。

<記載例>

3 支払方法 指定立替納付

4 納付金額 1,400 円

⑤ 特許印紙により納付する場合（書面手続時のみ利用可）

特許印紙を余白に貼付し、その横に括弧をしてその額を記載します。

(注9) 委任状等を添付する場合は、「3 添付書類の目録」の欄を設けて、添付する書類名を記載します。

「法施様26」『法施77』

明らかな誤りの訂正請求書

特許庁長官 殿

- 1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4
- 2 出願人

名 称	株式会社東京製作所 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION (代表取締役 特許 太郎 (署名: _____))
あて名	〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
国 籍	日本国 JAPAN
住 所	日本国 JAPAN
- 3 代理人

氏 名	弁理士 国際 太郎 (署名: _____) KOKUSAI, Taro
あて名	〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町12番地 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan
- 4 訂正の対象 明細書
- 5 訂正の内容 別紙のとおり
明細書第7頁の[0054]について、「[図5] 図7は、ハンドスキャナの」とあるのを「[図7] 図7は、ハンドスキャナの」と訂正する。
- 6 添付書類の目録

(1) 明細書第7頁の新たな用紙	1通
------------------	----

(注1) 明細書と併せて願書の記載を訂正する場合は、それぞれ別に「明らかな誤りの訂正請求書」を作成し、提出してください。

(注2) 「4 訂正の対象」の欄には、「明細書」のように訂正をする書類名を記載します。

(注3) 「5 訂正の内容」の欄には、「別紙のとおり」と記載するとともに訂正事項を指摘し、訂正のための差替え用紙を別紙として添付します。また、法施第50条の3第5項の規定により訂正後の配列表を記録した磁気ディスクを添付して提出する場合又は同条第10項の規定により電子特殊申請で所定の配列表を提出する場合は、「別添のとおり」と記載するとともに訂正事項を指摘します。差替え用紙の添付は不要です。

(注4) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注5) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 代理人」の欄は不要です。

「法施様 2 6 の 2」『法施 7 7』

REQUEST FOR RECTIFICATION OF OBVIOUS MISTAKE

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant (Common Representative)

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 Item to be Rectified

5 Subject Matter of Rectification

6 List of Attached Documents

Page 7 of the description 1 copy

(注 1) 明細書と併せて願書の記載を訂正する場合は、それぞれ別に「REQUEST FOR RECTIFICATION OF OBVIOUS MISTAKE」を作成し、提出してください。

(注 2) 「4 Item to be Rectified」の欄には、「description」のように訂正をする書類名を記載します。

(注 3) 「5 Subject Matter of Rectification」の欄には、「As per the attached sheet(s)」と記載するとともに訂正事項を指摘し、訂正のための差替え用紙を別紙として添付します。また、法施第 5 0 条の 3 第 5 項の規定により訂正後の配列表を記録した磁気ディスクを添付して提出する場合又は同条第 1 0 項の規定により電子特殊申請で所定の配列表を提出する場合は、「As per the attached」と記載するとともに訂正事項を指摘します。差替え用紙の添付は不要です。

(注 4) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注 5) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

「法施様3」『法施9』

【書類名】 氏名（名称）変更届

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際出願の表示】

【国際出願番号】 PCT/JP20XX/087654

【出願人】

（【識別番号】） 987654321

【氏名又は名称（日本語）】 株式会社東京製作所

【氏名又は名称（英語）】 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

（代表取締役 特許 太郎（署名：_____））

【あて名（日本語）】 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

【あて名（英語）】 4-3,Kasumigaseki 3-chome,Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1000013

【国名】 日本国 Japan

【国籍】 日本国 Japan

【住所】 日本国 Japan

【氏名又は名称を変更した者】

【事件との関係】 出願人

【旧氏名又は名称（日本語）】 山田 三郎

【旧氏名又は名称（英語）】 YAMADA, Saburo

【新氏名又は名称（日本語）】 高橋 三郎

【新氏名又は名称（英語）】 TAKAHASHI, Saburo

【あて名（日本語）】 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

【あて名（英語）】 4-3,Kasumigaseki 3-chome,Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1000013

【国名】 日本国 Japan

【国籍】 日本国 Japan

【住所】 日本国 Japan

【氏名又は名称を変更した者】

【事件との関係】 発明者

【旧氏名又は名称（日本語）】 小林 一郎

【旧氏名又は名称（英語）】 KOBAYASHI, Ichiro

【新氏名又は名称（日本語）】 田島 一郎

【新氏名又は名称（英語）】 TAJIMA, Ichiro

【あて名（日本語）】 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 株式会社東京製作所内

【あて名（英語）】 c/o TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION, 4-3, Kasumigaseki 3-chome,
Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1000013

【国名】 日本国 Japan

【代理人】

（【識別番号】） 123456789

【弁理士】

【氏名又は名称（日本語）】 国際 太郎 （署名：_____）

【氏名又は名称（英語）】 KOKUSAI, Taro
【あて名（日本語）】 東京都千代田区四番町 1 2 番地
【あて名（英語）】 12,Yonbancho,Chiyoda-ku,Tokyo
【郵便番号】 1020081
【国名】 日本国 Japan

- (注1) 氏名（名称）変更した者を「【出願人】」「【代理人】」の欄に記載する場合は、変更後の内容を記載します。
- (注2) 「【氏名又は名称を変更した者】」の欄に記載すべき者が2人以上あるときは、「【氏名又は名称を変更した者】」～「【住所】」の欄を繰り返し設けて記載します。ただし、氏名（名称）を変更した者が出願人以外の者である場合は、「【国籍】」及び「【住所】」の欄は不要です。
- (注3) 「【事件との関係】」の欄には、「出願人」、「代理人」、「発明者」のように、氏名（名称）を変更した者と国際出願との関係を記載します。氏名（名称）を変更した者が「出願人及び発明者」の場合は「出願人及び発明者」と、「出願人及び共通の代表者」の場合は「出願人及び共通の代表者」と記載します。
- (注4) 出願時にあて名を省略している場合は、「【あて名（日本語）】」、「【あて名（英語）】」、「【郵便番号】」及び「【国名】」の欄は不要です。
- (注5) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。
- (注6) その他は、【様式編】「2. 国際出願の中間手続」内の「c. オンライン手続可能な書類の作成時の共通注意事項（書面手続の場合を含む）」を参照してください。

「法施様3の2」『法施9』

NOTIFICATION OF CHANGE OF NAME

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Person Changing Name

Relationship to the International Application: Applicant

Former name: YAMADA, Saburo

New name: TAKAHASHI, Saburo

Address: 2-5-3, Hino-cho 1-chome, Konan-ku, Yokohama-shi, Kanagawa 234-0051 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

4 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

(注1) 氏名(名称)変更した者を「2 Applicant」「4 Agent」の欄に記載する場合は、「2 Applicant」「4 Agent」の欄には変更後の内容を記載します。

(注2) 「Relationship to the International Application」の欄には、「Applicant」、「Agent」、「Inventor」のように、氏名(名称)を変更した者が「出願人及び発明者」の場合は「Applicant and Inventor」と、「出願人及び共通の代表者」の場合は「Applicant and Common representative」と記載します。

(注3) 氏名(名称)を変更した者が出願人以外の者である場合は、「Country of nationality」「Country of residence」の欄は不要です。

(注4) 手続した者又は代理人の氏名(名称)の変更を届け出るときは、「2 Applicant」の欄は不要です。

(注5) 署名をする場合は、署名者の氏名(法人の場合、署名者の肩書き及び氏名)をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注6) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「4 Agent」の欄は不要です。

「法施様4」『法施9』

【書類名】 あて名変更届

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際出願の表示】

【国際出願番号】 PCT/JP20XX/087654

【出願人】

(【識別番号】) 987654321

【氏名又は名称(日本語)】 株式会社東京製作所

【氏名又は名称(英語)】 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(代表取締役 特許 太郎(署名: _____))

【あて名(日本語)】 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

【あて名(英語)】 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1000013

【国名】 日本国 Japan

【国籍】 日本国 Japan

【住所】 日本国 Japan

【あて名を変更した者】

【事件との関係】 出願人

【氏名又は名称(日本語)】 高橋 三郎

【氏名又は名称(英語)】 TAKAHASHI, Saburo

【旧あて名(日本語)】 神奈川県横浜市港南区日野町一丁目2番5-3号

【旧あて名(英語)】 2-5-3, Hino-cho 1-chome, Konan-ku, Yokohama-shi, Kanagawa

【旧郵便番号】 2340051

【旧国名】 日本国 Japan

【新あて名(日本語)】 東京都港区西新橋一丁目1番1号

【新あて名(英語)】 1-1, Nishishimbashi 1-chome, Minato-ku, Tokyo

【新郵便番号】 1050003

【新国名】 日本国 Japan

【国籍】 日本国 Japan

【住所】 日本国 Japan

【あて名を変更した者】

【事件との関係】 発明者

【氏名又は名称(日本語)】 小林 一郎

【氏名又は名称(英語)】 KOBAYASHI, Ichiro

【旧あて名(日本語)】 神奈川県横浜市港南区日野町二丁目3番6-3号

【旧あて名(英語)】 3-6-3, Hino-cho 2-chome, Konan-ku, Yokohama-shi, Kanagawa

【旧郵便番号】 2340051

【旧国名】 日本国 Japan

【新あて名(日本語)】 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 株式会社東京製作所内

【新あて名(英語)】 c/o TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION, 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo

【新郵便番号】 1000013

【新国名】 日本国 Japan

【代理人】

(【識別番号】) 123456789

【弁理士】

【氏名又は名称(日本語)】 国際 太郎 (署名: _____)

【氏名又は名称(英語)】 KOKUSAI, Taro

【あて名(日本語)】 東京都千代田区四番町12番地

【あて名(英語)】 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1020008

【国名】 日本国 Japan

(注1) あて名変更した者を「【出願人】」、「【代理人】」の欄に記載する場合は、「【出願人】」、「【代理人】」の欄には変更後の内容を記載します。

(注2) 「【あて名を変更した者】」の欄に記載すべき者が2人以上あるときは、「【あて名を変更した者】」～「【住所】」の欄を繰り返し設けて記載します。ただし、あて名を変更した者が出願人以外の場合は、【国籍】及び【住所】の欄は不要です。

(注3) 「【事件との関係】」の欄には、「出願人」、「代理人」、「発明者」のように、あて名を変更した者と国際出願との関係を記載します。あて名を変更した者が、「出願人及び発明者」の場合は「出願人及び発明者」と、「出願人及び共通の代表者」の場合は「出願人及び共通の代表者」と、「通知のあて名」を変更する場合は「通知のあて名」と記載します。

(注4) 出願時にあて名を省略している場合は、「【旧あて名(日本語)】」、「【旧あて名(英語)】」、「【旧郵便番号】」及び「【旧国名】」の欄には、「出願時に記載を省略」と記載します。

(注5) 外国のあて名を変更する場合は、あて名に郵便番号を含めて以下のように記載します。

【あて名を変更した者】

【旧あて名(日本語)】 61820 イリノイ州 シャンペーン, ワシントンストリート 100

【旧あて名(英語)】 100 Washington Street, Champaign, IL 61820

【旧郵便番号】 出願時に記載を省略

【旧国名】 アメリカ合衆国 United States of America

【新あて名(日本語)】 62703 イリノイ州 スプリングフィールド, リンカーンストリート 1

【新あて名(英語)】 1 Lincoln Street, Springfield, IL 62703

【新郵便番号】 記載を省略

【新国名】 アメリカ合衆国 United States of America

(注6) 電子メールアドレス、電話番号又はファクシミリ番号を変更した場合は、「【あて名を変更した者】」の欄の「【旧国名】」の欄の後に、「【旧電子メールアドレス】」、「【旧電話番号】」、「【旧ファクシミリ番号】」の欄を、「【新国名】」の欄の後に、「【新電子メールアドレス】」、「【新電話番号】」、「【新ファクシミリ番号】」の欄を設け、それぞれの欄に旧及び新の電子メールアドレス、電話番号、ファクシミリ番号を記載します。なお、「【新 ～】」の欄を設けて変更後の情報を記載する場合は、対応する「【旧 ～】」の項目の記載が必要です。(変更の無い事項については、欄は不要です。)

(注7) 電子メールアドレスを追加した場合、国際事務局が当該電子メールアドレスを利用して、本出願に関する全ての通知を電子形式のみで送付することを承認したことになります。

(注8) 署名をする場合は、署名者の氏名(法人の場合、署名者の肩書き及び氏名)をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注9) その他は、【様式編】「2. 国際出願の中間手続」内の「c. オンライン手続可能な書類の作成時の共通注意事項(書面手続の場合を含む)」を参照してください。

【氏名（名称）変更届とあて名変更届を同時に提出する場合】

出願人の「氏名又は名称」及び「あて名」が以下のように変更になった場合の申請例です。

項 目	旧	新
氏名又は名称		
（日本語）	株式会社江戸製作所	株式会社東京製作所
（英語）	EDO SEISAKUSHO CORPORATION	TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION
あて名		
（日本語）	東京都港区日野 1 丁目 2 番 5 号	東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号
（英語）	2-5, Hino 1-chome, Minato-ku, Tokyo	4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo
郵便番号	1000051	1000013
国名	日本国 Japan	日本国 Japan

（注）複数の変更届を同時に提出する場合は、以下のように他方の届が受理されたものとして、各項目の内容を記載します（「【旧～】」の項目以外は全て新しい情報を記載します）。

<氏名（名称）変更届>

【書類名】氏名（名称）変更届

【あて先】特許庁長官 殿

【国際出願の表示】

【国際出願番号】 PCT/JP20XX/087654

【出願人】

【識別番号】 987654321

【氏名又は名称（日本語）】 株式会社東京製作所

【氏名又は名称（英語）】 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

【あて名（日本語）】 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

【あて名（英語）】 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1000013

【国名】 日本国 Japan

【国籍】 日本国 Japan

【住所】 日本国 Japan

【氏名又は名称を変更した者】

【事件との関係】 出願人

【旧氏名又は名称（日本語）】 株式会社江戸製作所

【旧氏名又は名称（英語）】 EDO SEISAKUSHO CORPORATION

【新氏名又は名称（日本語）】 株式会社東京製作所

【新氏名又は名称（英語）】 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

【あて名（日本語）】 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

【あて名（英語）】 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1000013

【国名】 日本国 Japan

【国籍】 日本国 Japan

【住所】 日本国 Japan

【代理人】

⋮

<あて名変更届>

【書類名】あて名変更届

【あて先】特許庁長官 殿

【国際出願の表示】

【国際出願番号】 PCT/JP20XX/087654

【出願人】

【識別番号】 987654321

【氏名又は名称（日本語）】 株式会社東京製作所

【氏名又は名称（英語）】 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

【あて名（日本語）】 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

【あて名（英語）】 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1000013

【国名】 日本国 Japan

【国籍】 日本国 Japan

【住所】 日本国 Japan

【あて名を変更した者】

【事件との関係】 出願人

【氏名又は名称（日本語）】 株式会社東京製作所

【氏名又は名称（英語）】 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

【旧あて名（日本語）】 東京都港区日野 1 丁目 2 番 5 号

【旧あて名（英語）】 2-5, Hino 1-chome, Minato-ku, Tokyo

【旧郵便番号】 1000051

【旧国名】 日本国 Japan

【新あて名（日本語）】 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

【新あて名（英語）】 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo

【新郵便番号】 1000013

【新国名】 日本国 Japan

【国籍】 日本国 Japan

【住所】 日本国 Japan

【代理人】

⋮

「法施様4の2」『法施9』

NOTIFICATION OF CHANGE OF ADDRESS

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Person Changing Address

Relationship to the International Application: Applicant

Name: TAKAHASHI, Saburo

Former address: 2-5-3, Hino-cho 1-chome, Konan-ku, Yokohama-shi, Kanagawa
234-0051 Japan

New address : 1-1, Nishishimbashi 1-chome, Minato-ku, Tokyo 105-0003 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

4 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

(注1) あて名を変更した者を「2 Applicant」「4 Agent」の欄に記載する場合は、「2 Applicant」「4 Agent」の欄には変更後の内容を記載します。

(注2) 「Relationship to the International Application」の欄には、「Applicant」、「Agent」、「Inventor」のように、あて名を変更した者と国際出願との関係を記載します。あて名を変更した者が、「出願人及び発明者」の場合は「Applicant and Inventor」と、「出願人及び共通の代表者」の場合は「Applicant and Common representative」と、通知のあて名を変更する場合は「Address for correspondence」と記載します。

(注3) あて名を変更した者が出願人以外の者である場合は、「Country of nationality」「Country of residence」の欄は不要です。

(注4) 手続した者又は代理人のあて名の変更を届け出るときは、「2 Applicant」の欄は不要です。

(注5) あて名を変更した者の電話番号、又はファクシミリ番号を変更した場合は、「3 Person Changing Address」の欄の「Former address」の欄に変更前の番号を、「New address」の欄に変更後の番号を記載します。

(注6) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注7) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「4 Agent」の欄は不要です。

書類記号変更届

特許庁長官 殿

- 1 国際出願の表示 PCT / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4
- 2 出願人
 名 称 株式会社東京製作所
 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION
 (代表取締役 特許 太郎 (署名 : _____))
 あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号
 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
 国 籍 日本国 JAPAN
 住 所 日本国 JAPAN
- 3 出願人又は代理人の書類記号
 旧書類記号 ABCDE-123456
 新書類記号 GHIJK-654321
- 4 代理人
 氏 名 弁理士 国際 太郎 (署名 : _____)
 KOKUSAI, Taro
 あて名 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町 1 2 番地
 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

(注1) 「3 出願人又は代理人の書類記号」に記載する書類記号は、25 文字を超えないものとし、ローマ字若しくはアラビア数字、又はその両方で構成します。また、ハイフン (“-”) は、英数字間の区切り文字として使用できます。

※ ただし、日本国特許庁では、12 文字を超える書類記号に対応しておりません。このため、12 文字を超える書類記号を記載した場合、日本国特許庁から出願人等に対して送付される通知書等に記載される書類記号は、先頭から 12 文字のみです。

(注2) 署名をする場合は、署名者の氏名 (法人の場合、署名者の肩書き及び氏名) をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注3) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「4 代理人」の欄は不要です。

NOTIFICATION OF CHANGE OF
APPLICANT'S OR AGENT'S FILE REFERENCE

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Applicant's or agent's file reference

Former: ABCDE-123456

New: GHIJK-654321

4 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

(注1) 「3 Applicant's or agent's file reference」に記載する書類記号は、25文字を超えないものとし、ローマ字若しくはアラビア数字、又はその両方で構成します。また、ハイフン（“-”）は、英数字間の区切り文字として使用できます。

※ ただし、日本国特許庁では、12文字を超える書類記号に対応しておりません。このため、12文字を超える書類記号を記載した場合、日本国特許庁から出願人等に対して送付される通知書等に記載される書類記号は、先頭から12文字のみです。

(注2) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注3) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「4 Agent」の欄は不要です。

「法施様5の3、5の5」『法施9』

【書類名】 国籍変更届

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際出願の表示】

【国際出願番号】 PCT/JP20XX/087654

【出願人】

(【識別番号】) 987654321

【氏名又は名称(日本語)】 株式会社東京製作所

【氏名又は名称(英語)】 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(代表取締役 特許 太郎(署名: _____))

【あて名(日本語)】 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

【あて名(英語)】 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1000013

【国名】 日本国 Japan

【国籍】 日本国 Japan

【住所】 日本国 Japan

【国籍を変更した者】

【事件との関係】 出願人及び発明者

【氏名又は名称(日本語)】 高橋 三郎

【氏名又は名称(英語)】 TAKAHASHI, Saburo

【あて名(日本語)】 神奈川県横浜市港南区日野町一丁目2番5-3号

【あて名(英語)】 2-5-3, Hino-cho 1-chome, Konan-ku, Yokohama-shi, Kanagawa

【郵便番号】 2340051

【国名】 日本国 Japan

【旧国籍】 アメリカ合衆国 United States of America

【新国籍】 日本国 Japan

【住所】 日本国 Japan

【代理人】

(【識別番号】) 123456789

【弁理士】

【氏名又は名称(日本語)】 国際 太郎 (署名: _____)

【氏名又は名称(英語)】 KOKUSAI, Taro

【あて名(日本語)】 東京都千代田区四番町12番地

【あて名(英語)】 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1020081

【国名】 日本国 Japan

(注1) 住所を変更する場合は【書類名】を「住所変更届」とし、【国籍を変更した者】の欄を以下のように変更し、必要事項を記載します。

【住所を変更した者】

【事件との関係】

【氏名又は名称（日本語）】

【氏名又は名称（英語）】

【あて名（日本語）】

【あて名（英語）】

【郵便番号】

【国名】

【国籍】

【旧住所】

【新住所】

(注2) 「【国籍を変更した者】」の欄に記載すべき者が2人以上あるときは、「【国籍を変更した者】」～「【住所】」の欄を繰り返し設けて記載します。

(注3) 「【事件との関係】」の欄には、国籍を変更した者が「出願人及び発明者」の場合は「出願人及び発明者」と、「出願人及び共通の代表者」の場合は「出願人及び共通の代表者」と記載します。

(注4) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注5) その他は、【様式編】「2. 国際出願の中間手続」内の「c. オンライン手続可能な書類の作成時の共通注意事項（書面手続の場合を含む）」を参照してください。

「法施様5の4、5の6」『法施9』

NOTIFICATION OF CHANGE OF COUNTRY OF NATIONALITY

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Person Changing Country of Nationality

Relationship to the International Application: Applicant

Name: TAKAHASHI, Saburo (Signature: _____)

Address: 2-5-3, Hino-cho 1-chome, Konan-ku, Yokohama-shi, Kanagawa
234-0051 Japan

Former country of nationality: UNITED STATES OF AMERICA

New country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

(注1) 住所を変更する場合は、表題を「NOTIFICATION OF CHANGE OF COUNTRY OF RESIDENCE」とし、「2 Person Changing Country of Nationality」の欄を以下のように変更し、必要事項を記載します。

2 Person Changing Country of Residence

Relationship to the International Application:

Name:

Address:

Country of nationality:

Former country of residence:

New country of residence:

(注2) 「Relationship to the International Application」の欄には、国籍（住所）を変更した者が「出願人及び発明者」の場合は「Applicant and Inventor」と、「出願人及び共通の代表者」の場合は「Applicant and Common representative」と記載します。

(注3) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注4) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

「法施様6」『法施10』(出願人手続用：代理人が選任されていない場合)

【書類名】 名義変更届

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際出願の表示】

【国際出願番号】 PCT/JP20XX/087654

【出願人】

(【識別番号】) 987654321

【氏名又は名称(日本語)】 株式会社東京製作所

【氏名又は名称(英語)】 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

代表取締役 特許 太郎(署名: _____)

【あて名(日本語)】 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

【あて名(英語)】 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1000013

【国名】 日本国 Japan

【国籍】 日本国 Japan

【住所】 日本国 Japan

【新名義人】

【事件との関係】 すべての指定国における出願人

【氏名又は名称(日本語)】 株式会社東京製作所

【氏名又は名称(英語)】 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

【あて名(日本語)】 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

【あて名(英語)】 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1000013

【国名】 日本国 Japan

【国籍】 日本国 Japan

【住所】 日本国 Japan

【新名義人】

【事件との関係】 すべての指定国における発明者

【氏名又は名称(日本語)】 小林 一郎

【氏名又は名称(英語)】 KOBAYASHI, Ichiro

【あて名(日本語)】 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 株式会社東京製作所内

【あて名(英語)】 c/o TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION, 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1000013

【国名】 日本国 Japan

【提出物件の目録】

【物件名】 譲渡証書 1

※ この様式見本は新名義人による名義変更届の記載例です。

(注1) 名義変更を証明する書面(譲渡証書等)の要否については、【手続編】「第5章 第11節 3. 出願人又は発明者の名義の変更」を参照してください。

(注2) 公的な証明書(戸籍謄本、登記事項証明書等)の添付書類がある場合は、オンライン手続はできませんので書面手続にて提出してください。

(注3) 「【事件との関係】」を変更する場合や、発明者を変更する場合も名義変更届で行います。

(注4) 出願人／発明者の順番のみを変更する場合も、名義変更届で行います。すべての出願人／発明者について「【新名義人】」～「【住所】」の欄を繰り返し設け、変更後の順番で記載します。ただし、発明者を記載する場合は、「【国籍】」及び「【住所】」の欄は不要です。また、【その他】の欄を設けて「この名義変更届は、出願人／発明者の順番を変更する目的で提出します。」のように記載します。

(注5) 「【出願人】」の欄には、手続を行う者(新名義人、記録されている出願人全員又は共通の代表者)を記載の上、署名します。署名をする場合は、署名者の氏名(法人の場合、署名者の肩書き及び氏名)をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注6) 「【新名義人】」の欄には、以下の例のように記載します。なお、既存の出願人／発明者は、「【新名義人】」の欄に記載した新たな出願人／発明者に上書きされます。そのため、新たな出願人／発明者を追加する場合は、変更されない既存の出願人／発明者を含め、名義変更後のすべての出願人／発明者を記載します。

<例1：出願人を変更する場合>

(想定事例) 出願人＝A、発明者＝X → 出願人＝B、発明者＝X

(記載方法) 出願人としてBのみを記載します。発明者の記載は不要です。

<例2：出願人を追加する場合>

(想定事例) 出願人＝A、発明者＝X → 出願人＝A及びB、発明者＝X

(記載方法) 出願人としてA及びBを記載します。発明者の記載は不要です。

<例3：発明者を変更する場合>

(想定事例) 出願人＝A、発明者＝X → 出願人＝A、発明者＝Y

(記載方法) 発明者としてYのみを記載します。出願人の記載は不要です。

<例4：発明者を追加する場合>

(想定事例) 出願人＝A、発明者＝X → 出願人＝A、発明者＝X及びY

(記載方法) 発明者としてX及びYを記載します。出願人の記載は不要です。

<例5：出願人及び発明者の「事件との関係」を発明者に変更する場合>

(想定事例) 出願人＝A、出願人及び発明者＝B、発明者＝X → 出願人＝A、発明者＝B及びX

(記載方法) 出願人としてAを、発明者としてB及びXを記載します。

(注7) 「【新名義人】」の欄の「【事件との関係】」には、「すべての指定国における出願人」、「すべての指定国における発明者」、「すべての指定国における出願人及び発明者」のように、新名義人と国際出願との関係を記載します。

また、新名義人が特定の指定国又は特定の指定国を除く出願人／発明者の場合は、以下のように記載します。

<例1>「指定国日本国、アメリカ合衆国における出願人」

<例2>「指定国アメリカ合衆国における出願人及びすべての指定国における発明者」

<例3>「アメリカ合衆国を除くすべての指定国における出願人」

(注8) 「【新名義人】」の欄に記載すべき者が2人以上あるときは、「【新名義人】」～「【住所】」の欄を繰り返し設けて記載します。ただし、発明者を記載する場合は、「【国籍】」及び「【住所】」の欄は不要です。

(注9) 複数の物件を添付する場合は、以下のように「【物件名】」の欄を繰り返し設けて、記載します。

【提出物件の目録】

【物件名】譲渡証書 1

【物件名】○○○○○○ 1

(注10) 譲渡証書等を添付しない場合は、【提出物件の目録】及び【物件名】の欄は不要です。

(注11) その他は、【様式編】「2. 国際出願の中間手続」内の「c. オンライン手続可能な書類の作成時の共通注意事項(書面手続の場合を含む)」を参照してください。

「法施様6の2」『法施10』(出願人手続用：代理人が選任されていない場合)

NOTIFICATION OF CHANGE OF PERSON

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

CEO TOKKYO, Taro Signature: _____

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 New Person

Relationship to the International Application: Applicant for all designated states

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

Relationship to the International Application: Inventor for all designated states

Name: KOBAYASHI, Ichiro

Address: c/o TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION,
4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

4 List of Attached Document

(1) Certificate of transfer: 1 copy

(注1) 名義変更を証明する書面(譲渡証書等)の要否については、【手続編】「第5章 第11節 3. 出願人又は発明者の名義の変更」を参照してください。

(注2) 「Relationship to the International Application」を変更する場合や、発明者を変更する場合も名義変更届で行います。

(注3) 「2 Applicant」の欄には、手続を行う者(新名義人、記録されている出願人全員又は共通の代表者)を記載の上、署名をします。署名をする場合は、署名者の氏名(法人の場合、署名者の肩書き及び氏名)をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注4) 「3 New Person」の欄には、名義変更後のすべての出願人/発明者を記載します。

【書類名】 名義変更届

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際出願の表示】

【国際出願番号】 PCT/JP20XX/087654

【出願人】

（【識別番号】） 987654321

【氏名又は名称（日本語）】 株式会社東京製作所

【氏名又は名称（英語）】 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

【あて名（日本語）】 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

【あて名（英語）】 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1000013

【国名】 日本国 Japan

【国籍】 日本国 Japan

【住所】 日本国 Japan

【新名義人】

【事件との関係】 すべての指定国における出願人

【氏名又は名称（日本語）】 株式会社東京製作所

【氏名又は名称（英語）】 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

【あて名（日本語）】 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

【あて名（英語）】 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1000013

【国名】 日本国 Japan

【国籍】 日本国 Japan

【住所】 日本国 Japan

【新名義人】

【事件との関係】 すべての指定国における発明者

【氏名又は名称（日本語）】 小林 一郎

【氏名又は名称（英語）】 KOBAYASHI, Ichiro

【あて名（日本語）】 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 株式会社東京製作所内

【あて名（英語）】 c/o TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION, 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1000013

【国名】 日本国 Japan

【代理人】

（【識別番号】） 123456789

【弁理士】

【氏名又は名称（日本語）】 国際 太郎 （署名：_____）

【氏名又は名称（英語）】 KOKUSAI, Taro

【あて名（日本語）】 東京都千代田区四番町12番地

【あて名（英語）】 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo

【郵便番号】 1020081

【国名】 日本国 Japan

（【提出物件の目録】）

（【物件名】譲渡証書 1）

- (注1) 名義変更を証明する書面（譲渡証書等）の可否については、【手続編】「第5章 第11節 3. 出願人又は発明者の名義の変更」を参照してください。
- (注2) 公的な証明書（戸籍謄本、登記事項証明書等）の添付書類がある場合は、オンライン手続はできませんので、書面手続にて提出してください。
- (注3) 「【事件との関係】」を変更する場合や、発明者を変更する場合も名義変更届で行います。
- (注4) 出願人／発明者の順番のみを変更する場合も、名義変更届で行います。すべての出願人／発明者について「【新名義人】」～「【住所】」の欄を繰り返し設け、変更後の順番で記載します。ただし、発明者を記載する場合は「【国籍】」及び「【住所】」の欄は不要です。また、【その他】の欄を設けて「この名義変更届は、出願人／発明者の順番を変更する目的で提出します。」のように記載します。
- (注5) 「【出願人】」の欄には、新名義人の筆頭の者を記載します。
- (注6) 「【新名義人】」の欄には、以下の例のように記載します。なお、既存の出願人／発明者は、「【新名義人】」の欄に記載した新たな出願人／発明者の上書きされます。そのため、新たな出願人／発明者を追加する場合は、変更されない既存の出願人／発明者を含め、名義変更後のすべての出願人／発明者を記載します。
- ＜例1：出願人を変更する場合＞
 (想定事例) 出願人＝A、発明者＝X → 出願人＝B、発明者＝X
 (記載方法) 出願人としてBのみを記載します。発明者の記載は不要です。
- ＜例2：出願人を追加する場合＞
 (想定事例) 出願人＝A、発明者＝X → 出願人＝A及びB、発明者＝X
 (記載方法) 出願人としてA及びBを記載します。発明者の記載は不要です。
- ＜例3：発明者を変更する場合＞
 (想定事例) 出願人＝A、発明者＝X → 出願人＝A、発明者＝Y
 (記載方法) 発明者としてYのみを記載します。出願人の記載は不要です。
- ＜例4：発明者を追加する場合＞
 (想定事例) 出願人＝A、発明者＝X → 出願人＝A、発明者＝X及びY
 (記載方法) 発明者としてX及びYを記載します。出願人の記載は不要です。
- ＜例5：出願人及び発明者の「事件との関係」を発明者に変更する場合＞
 (想定事例) 出願人＝A、出願人及び発明者＝B、発明者＝X → 出願人＝A、発明者＝B及びX
 (記載方法) 出願人としてAを、発明者としてB及びXを記載します。
- (注7) 「【新名義人】」の欄の「【事件との関係】」には、「すべての指定国における出願人」、「すべての指定国における発明者」、「すべての指定国における出願人及び発明者」のように、新名義人と国際出願との関係を記載します。
- また、新名義人が特定の指定国又は特定の指定国を除く出願人／発明者の場合は、以下のように記載します。
- ＜例1＞「指定国日本国、アメリカ合衆国における出願人」
 ＜例2＞「指定国アメリカ合衆国における出願人及びすべての指定国における発明者」
 ＜例3＞「アメリカ合衆国を除くすべての指定国における出願人」
- (注8) 「【新名義人】」の欄に記載すべき者が2人以上あるときは、「【新名義人】」～「【住所】」の欄を繰り返し設けて記載します。ただし、発明者を記載する場合は「【国籍】」及び「【住所】」の欄は不要です。
- (注9) 出願時にあて名を省略しており、名義変更後も引き続きあて名を省略する者を「【新名義人】」の欄に記載する必要がある場合は、当該者についての「【あて名（日本語）】」、「【あて名（英語）】」、「【郵便番号】」及び「【国名】」の欄には、「出願時に記載を省略」と記載してください。（オンライン手続可）
- なお、「【新名義人】」の欄に新たに記載する者については、あて名を省略することはできません。
- (注10) 発明者が亡くなったことにより、名義変更届を提出する場合は、当該者についての「【新名義人】」の欄の「【事件との関係】」には、「すべての指定国における発明者（死亡）」と記載し、「【あて名（日本語）】」、「【あて名（英語）】」、「【郵便番号】」及び「【国名】」の欄には、「出願時に記載を省略」と記載してください。（オンライン手続可）
- (注11) オンライン手続で既存の複数の代理人全員が引き続き新名義人の代理人となる場合は、「【代理人】

」の欄にオンライン手続実行者を記載し、それ以外の代理人については【その他】の欄を設けて「本願の代理人として既に選任されている代理人〇〇は、新たな出願人△△の代理人です。」と記載します。ただし、出願人の追加がない場合（出願人の指定国を変更する場合、出願人が減少する場合等）は、前述の【その他】の欄は不要です。

(注12) 書面手続の場合、「【代理人】」の欄には、新名義人の代理人として手続するすべての代理人を記載の上、署名をします。ただし、出願人の追加がない場合（出願人の指定国を変更する場合、出願人が減少する場合等）は、少なくとも1人の代理人を記載の上、署名をします。署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注13) 既存の複数の代理人のうち、引き続き新名義人の代理人とならない者がいる場合は、当該者にかかる「代理人解任（辞任）届」を提出、もしくは、引き続き新名義人の代理人になる者の「代理人選任届」及び委任状等の代理人の選任を証明する書面を提出してください。

(注14) 複数の物件を添付する場合は、以下のように「【物件名】」の欄を繰り返し設けて記載します。

【提出物件の目録】

【物件名】譲渡証書 1

【物件名】〇〇〇〇〇〇 1

(注15) 譲渡証書等を添付しない場合は、【提出物件の目録】及び【物件名】の欄は不要です。

(注16) その他は、【様式編】「2. 国際出願の中間手続」内の「c. オンライン手続可能な書類の作成時の共通注意事項（書面手続の場合を含む）」を参照してください。

「法施様6の2」『法施10』(代理人手続用)

NOTIFICATION OF CHANGE OF PERSON

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 New Person

Relationship to the International Application: Applicant for all designated states

Name : TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

Relationship to the International Application: Applicant for all designated states

Name: OSAKA SEISAKUSHO CORPORATION

Address: 2-7, Reinin-cho, Ten-nouji-ku, Osaka-shi, Osaka 543-0061 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

4 Agent

Name: KOKUSAI, Taro Signature: _____

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

(5 List of Attached Document)

((1) Certificate of transfer: 1 copy)

(注1) 名義変更を証明する書面(譲渡証書等)の要否については、【手続編】「第5章 第11節 3. 出願人又は発明者の名義の変更」を参照してください。

(注2) 「Relationship to the International Application」を変更する場合や、発明者を変更する場合も名義変更届で行います。

(注3) 「2 Applicant」の欄には、新名義人の筆頭の者を記載します。

(注4) 「3 New person」の欄には、名義変更後のすべての出願人/発明者を記載します。

(注5) 「4 Agent」の欄には、新名義人の代理人として手続するすべての代理人を記載の上、署名をします。ただし、出願人の追加がない場合(出願人の指定国を変更する場合、出願人が減少する場合等)は、少なくとも1人の代理人を記載の上、署名をします。署名をする場合は、署名者の氏名(法人の場合、署名者の肩書き及び氏名)をタイプ印字して、その横に署名してください。

「法施様20の3」『法9、法15』『法施49の2』

特許印紙

(1,400 円)

文献の写しの請求書

特許庁長官 殿

- 1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4
- 2 出願人

(識別番号)	987654321
名 称	株式会社東京製作所 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION (代表取締役 特許 太郎 (署名: _____))
あて名	〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
国 籍	日本国 JAPAN
住 所	日本国 JAPAN
- 3 代理人

(識別番号)	123456789
氏 名	弁理士 国際 太郎 (署名: _____) KOKUSAI, Taro
あて名	〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町12番地 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan
- 4 請求に係る文献名

(1)
(2)
(3)
- 5 請求の理由
- 6 添付書類の目録

(1) 国際調査報告書の写し	1 通
----------------	-----

(注1) 手数料は、文献の写しの請求書1件につき1,400円です。

(注2) 支払方法別の記載方法について

① 予納により納付する場合

「5 請求の理由」の欄の次に「6 予納台帳番号」、「7 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。

<記載例>

6 予納台帳番号 999999

7 納付金額 1,400 円

② 電子現金納付により納付する場合

「5 請求の理由」の欄の次に「6 納付番号」、「7 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。

<記載例>

6 納付番号 1234-5678-9012-3456

7 納付金額 1,400 円

③ 口座振替により納付する場合（オンライン手続時のみ利用可）

「5 請求の理由」の欄の次に「6 振替番号」、「7 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。

<記載例>

6 振替番号 12345678

7 納付金額 1,400 円

④ クレジットカードにより納付する場合（オンライン手続時又は窓口における納付時のみ利用可）

「2 出願人」の欄（代理人が手続を行う場合は「3 代理人」の欄）に「(識別番号)」の欄を設けて識別番号を記載し、「5 請求の理由」の欄の次に「6 支払方法」、「7 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。ただし、識別番号の通知を受けていない者については、「(識別番号)」の欄は不要です。

<記載例>

6 支払方法 指定立替納付

7 納付金額 1,400 円

⑤ 特許印紙により納付する場合（書面手続時のみ利用可）

左上に特許印紙を貼付し、その下に括弧をしてその額を記載します。

(注3) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注4) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 代理人」の欄は不要です。

「法施様 2 0 の 4」『法 9、法 1 5』『法施 4 9 の 2』

Patent
Revenue
Stamps

REQUEST FOR COPIES OF DOCUMENTS CITED IN INTERNATIONAL SEARCH REPORT

(1,400 yen)

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

(Identification Number): 987654321

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

(Identification Number): 123456789

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 Name of the Documents

(1)

(2)

(3)

5 Reason of the Request

6 List of Attached Documents

(1) Copy of the International Search Report 1 copy

(注 1) 国際予備審査報告に記載された文献の写しを請求するときは、表題を「REQUEST FOR COPIES OF DOCUMENTS CITED IN INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT」とします。

(注 2) 手数料は、文献の写しの請求書 1 件につき 1,400 円です。

(注 3) 支払方法別の記載方法について

① 予納により納付する場合

「5 Reason of the Request」の欄の次に「6 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Current Account」と予納台帳番号を記載します。また、「6 Mode of Payment」の欄の次に「7 Amount of the Fee」の欄を設けて納付する手数料の金額を記載します。

<記載例>

6 Mode of Payment Current Account 999999

7 Amount of the Fee 1,400 yen

② 電子現金納付により納付する場合

「5 Reason of the Request」の欄の次に「6 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Denshi-Genkin-Noufu」と納付番号を記載します。また、「6 Mode of Payment」の欄の次に「7 Amount of the Fee」の欄を設けて納付する手数料の金額を記載します。

<記載例>

6 Mode of Payment Denshi-Genkin-Noufu 1234-5678-9012-3456

7 Amount of the Fee 1,400 yen

③ 口座振替により納付する場合（オンライン手続時のみ利用可）

「5 Reason of the Request」の欄の次に「6 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Kouza-Furikae」と振替番号を記載します。また、「6 Mode of Payment」の欄の次に「7 Amount of the Fee」の欄を設けて納付する手数料の金額を記載します。

<記載例>

6 Mode of Payment Kouza-Furikae 12345678

7 Amount of the Fee 1,400 yen

④ クレジットカードにより納付する場合（オンライン手続時又は窓口における納付時のみ利用可）

「2 Applicant」の欄（代理人が手続を行う場合は「3 Agent」の欄）に「(Identification Number)」の欄を設けて識別番号を記載します。ただし、識別番号の通知を受けていない者については、「(Identification Number)」の欄は不要です。

「5 Reason of the Request」の欄の次に「6 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Credit Card Payment」を記載します。また、「6 Mode of Payment」の欄の次に「7 Amount of the Fee」の欄を設けて納付する手数料の金額を記載します。

<記載例>

6 Mode of Payment Credit Card Payment

7 Amount of the Fee 1,400 yen

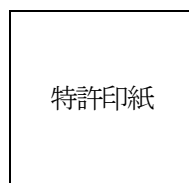
⑤ 特許印紙により納付する場合（書面手続時のみ利用可）

左上に特許印紙を貼付し、その下に括弧をしてその額を記載します。この場合、「6 Mode of Payment」、「7 Amount of the Fee」の欄は不要です。

(注4) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注5) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

『法施 3 7』



(1,400 円)

国際出願の書類の謄本の請求書

特許庁長官 殿

1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 出願人

(識別番号) 987654321

名 称 株式会社東京製作所

TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(代表取締役 特許 太郎 (署名 : _____))

あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号

4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

国 籍 日本国 JAPAN

住 所 日本国 JAPAN

3 代 理 人

(識別番号) 123456789

氏 名 弁理士 国際 太郎 (署名 : _____)

KOKUSAI, Taro

あて名 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町 1 2 番地

12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 請求の理由

〇〇〇〇国に早期の国内移行をするため。

下記の国際出願の書類の謄本を請求する。

PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

(注 1) 手数料は、請求する謄本 1 件につき 1,400 円です。

(注 2) 支払方法別の記載方法について

① 予納により納付する場合

「4 請求の理由」の欄の次に「5 予納台帳番号」、「6 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。

<記載例>

5 予納台帳番号 999999

6 納付金額 1,400 円

② 電子現金納付により納付する場合

「4 請求の理由」の欄の次に「5 納付番号」、「6 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。

<記載例>

5 納付番号 1234-5678-9012-3456
6 納付金額 1,400 円

③ 口座振替により納付する場合（オンライン手続時のみ利用可）

「4 請求の理由」の欄の次に「5 振替番号」、「6 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。

<記載例>

5 振替番号 12345678
6 納付金額 1,400 円

④ クレジットカードにより納付する場合（オンライン手続時又は窓口における納付時のみ利用可）

「2 出願人」の欄（代理人が手続を行う場合は「3 代理人」の欄）に「(識別番号)」の欄を設けて識別番号を記載し、「4 請求の理由」の欄の次に「5 支払方法」、「6 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。ただし、識別番号の通知を受けていない者については、「(識別番号)」の欄は不要です。

<記載例>

5 支払方法 指定立替納付
6 納付金額 1,400 円

⑤ 特許印紙により納付する場合（書面手続時のみ利用可）

左上に特許印紙を貼付し、その下に括弧をしてその額を記載します。

(注3) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注4) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 代理人」の欄は不要です。

(注5) 請求の対象となる出願を代理していない代理人が手続する場合は、委任事項を「PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4 についての書類の謄本の請求に関する一切の件」のように記載した委任状の添付が必要となります。その場合、「5 添付書類の目録」の欄を設けて、添付する書類名を記載します。なお、包括委任状の援用はできません。

(注6) 複数謄本が必要な場合は、「4 請求の理由」の欄には、以下のように記載し、
1,400 円 × 必要な謄本数分の手数料を納付します。

4 請求の理由

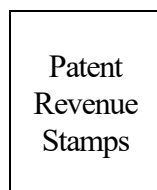
〇〇〇〇国、△△△△国に早期の国内移行をするため。

下記の国際出願の書類の謄本を請求する。

PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

(注7) 2004年4月27日以前の出願については、添付書類として国際出願の写し等、証明を要する書類の写しを1通添付します。

『法施 3 7』



(1,400 yen)

REQUEST FOR CERTIFIED COPY OF THE INTERNATIONAL APPLICATION

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

(Identification Number): 987654321

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

(Identification Number): 123456789

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 Reason for Request

I hereby request a certified copy of the following International Application in
order to ○○○○ (理由) .

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

(注1) 手数料は、請求する謄本1件につき 1,400 円です。

(注2) 支払方法別の記載方法について

① 予納により納付する場合

「4 Reason of the Request」の欄の次に「5 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Current Account」と予納台帳番号を記載します。また、「5 Mode of Payment」の欄の次に「6 Amount of the Fee」の欄を設けて納付する手数料の金額を記載します。

<記載例>

5 Mode of Payment Current Account 999999

6 Amount of the Fee 1,400 yen

② 電子現金納付により納付する場合

「4 Reason of the Request」の欄の次に「5 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Denshi-Genkin-Noufu」と納付番号を記載します。また、「5 Mode of Payment」の欄の次に「6 Amount of

the Fee」の欄を設けて納付する手数料の金額を記載します。

<記載例>

5 Mode of Payment Denshi-Genkin-Noufu 1234-5678-9012-3456

6 Amount of the Fee 1,400 yen

③ 口座振替により納付する場合（オンライン手続時のみ利用可）

「4 Reason of the Request」の欄の次に「5 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Kouza-Furikae」と振替番号を記載します。また、「5 Mode of Payment」の欄の次に「6 Amount of the Fee」の欄を設けて納付する手数料の金額を記載します。

<記載例>

5 Mode of Payment Kouza-Furikae 12345678

6 Amount of the Fee 1,400 yen

④ クレジットカードにより納付する場合（オンライン手続時又は窓口における納付時のみ利用可）

「2 Applicant」の欄（代理人が手続を行う場合は「3 Agent」の欄）に「(Identification Number)」の欄を設けて識別番号を記載します。ただし、識別番号の通知を受けていない者については、「(Identification Number)」の欄は不要です。

「4 Reason of the Request」の欄の次に「5 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Credit Card Payment」を記載します。また、「5 Mode of Payment」の欄の次に「6 Amount of the Fee」の欄を設けて納付する手数料の金額を記載します。

<記載例>

5 Mode of Payment Credit Card Payment

6 Amount of the Fee 1,400 yen

⑤ 特許印紙により納付する場合（書面手続時のみ利用可）

左上に特許印紙を貼付し、その下に括弧をしてその額を記載します。この場合、「5 Mode of Payment」、「6 Amount of the Fee」の欄は不要です。

(注3) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注4) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

(注5) 請求の対象となる出願を代理していない代理人が手続する場合は、委任事項を「Request for a certified copy of international application in regard to PCT/JP20XX/087654」のように記載した委任状の添付が必要となります。その場合、「5 List of Attached Documents」の欄を設けて、添付する書類名を記載します。なお、包括委任状の援用はできません。

(注6) 2004年4月27日以前の出願については、添付書類として国際出願の写し等、証明を要する書類の写しを1通添付します。

『法施 1 1 の 4』



(1,400 円)

国際出願の書類の謄本の請求書

特許庁長官 殿

1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 出願人

(識別番号) 987654321

名 称 株式会社東京製作所

TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(代表取締役 特許 太郎 (署名 : _____))

あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号

4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

国 籍 日本国 JAPAN

住 所 日本国 JAPAN

3 代理人

(識別番号) 123456789

氏 名 弁理士 国際 太郎 (署名 : _____)

KOKUSAI, Taro

あて名 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町 1 2 番地

12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 請求の理由

〇〇〇〇のため。下記の国際出願の受理官庁に関する書類の写しを請求する。

PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4 に係る手続補正命令書及び〇〇年〇〇月〇〇日提出の手続補正書 (法 6 条の規定による命令に基づく補正)

(注 1) 手数料は、請求書 1 件につき 1,400 円です。

(注 2) 支払方法別の記載方法について

① 予納により納付する場合

「4 請求の理由」の欄の次に「5 予納台帳番号」、「6 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。

<記載例>

5 予納台帳番号 999999

6 納付金額 1,400 円

② 電子現金納付により納付する場合

「4 請求の理由」の欄の次に「5 納付番号」、「6 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。

<記載例>

5 納付番号 1234-5678-9012-3456

6 納付金額 1,400 円

③ 口座振替により納付する場合（オンライン手続時のみ利用可）

「4 請求の理由」の欄の次に「5 振替番号」、「6 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。

<記載例>

5 振替番号 12345678

6 納付金額 1,400 円

④ クレジットカードにより納付する場合（オンライン手続時又は窓口における納付時のみ利用可）

「2 出願人」の欄（代理人が手続を行う場合は「3 代理人」の欄）に「(識別番号)」の欄を設けて識別番号を記載し、「4 請求の理由」の欄の次に「5 支払方法」、「6 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。ただし、識別番号の通知を受けていない者については、「(識別番号)」の欄は不要です。

<記載例>

5 支払方法 指定立替納付

6 納付金額 1,400 円

⑤ 特許印紙により納付する場合（書面手続時のみ利用可）

左上に特許印紙を貼付し、その下に括弧をしてその額を記載します。

(注3) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注4) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 代理人」の欄は不要です。

(注5) 請求の対象となる出願を代理していない代理人が手続する場合は、委任事項を「PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4」についての書類の謄本の請求に関する一切の件」のように記載した委任状の添付が必要となります。その場合、「5 添付書類の目録」の欄を設けて、添付する書類名を記載します。なお、包括委任状の援用はできません。

(注6) 受理官庁が保管する一件書類の写しを請求する場合は、「4 請求の理由」の欄には、「〇〇〇〇のため。下記の国際出願の受理官庁に関する書類の写しを請求する。PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4に係る手続補正命令書及び〇〇年〇〇月〇〇日提出の手続補正書（法第6条の規定による命令に基づく補正）」のように記載します。

(注7) 国際調査機関が保管する一件書類の写しを請求する場合は、表題を「国際調査に関する書類の謄本の請求書」とし、「4 請求の理由」の欄には、「〇〇〇〇のため。下記の国際出願の国際調査に関する書類の写しを請求する。PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4に係る国際調査報告及び国際調査機関の見解書」のように記載します。

(注8) 国際予備審査機関が保管する一件書類の写しを請求する場合は、表題を「国際予備審査に関する書類の謄本の請求書」とし、「4 請求の理由」の欄には、「〇〇〇〇のため。下記の国際出願の国際予備審査に関する書類の写しを請求する。PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4に係る〇〇年〇〇月〇〇日提出の手続補正書（法第11条の規定による補正）」のように記載します。

『法施 1 1 の 4』

Patent Revenue Stamps

REQUEST FOR CERTIFIED COPY OF THE INTERNATIONAL APPLICATION

(1,400 yen)

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

(Identification Number): 987654321

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

(Identification Number): 123456789

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 Reason for Request

〇〇〇〇 (理由) . I hereby request certified copies of the following documents :

The RO106 and The CORRECTION dated dd. Mm. 20XX of PCT/JP20XX/087654

(注1) 手数料は、請求書1件につき 1,400 円です。

(注2) 支払方法別の記載方法について

① 予納により納付する場合

「4 Reason of the Request」の欄の次に「5 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Current Account」と予納台帳番号を記載します。また、「5 Mode of Payment」の欄の次に「6 Amount of the Fee」の欄を設けて納付する手数料の金額を記載します。

<記載例>

5 Mode of Payment Current Account 999999

6 Amount of the Fee 1,400 yen

② 電子現金納付により納付する場合

「4 Reason of the Request」の欄の次に「5 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Denshi-Genkin-Noufu」と納付番号を記載します。また、「5 Mode of Payment」の欄の次に「6 Amount of the Fee」の欄を設けて納付する手数料の金額を記載します。

<記載例>

5 Mode of Payment Denshi-Genkin-Noufu 1234-5678-9012-3456

6 Amount of the Fee 1,400 yen

③ 口座振替により納付する場合（オンライン手続時のみ利用可）

「4 Reason of the Request」の欄の次に「5 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Kouza-Furikae」と振替番号を記載します。また、「5 Mode of Payment」の欄の次に「6 Amount of the Fee」の欄を設けて納付する手数料の金額を記載します。

<記載例>

5 Mode of Payment Kouza-Furikae 12345678

6 Amount of the Fee 1,400 yen

④ クレジットカードにより納付する場合（オンライン手続時又は窓口における納付時のみ利用可）

「2 Applicant」の欄（代理人が手続を行う場合は「3 Agent」の欄）に「(Identification Number)」の欄を設けて識別番号を記載します。ただし、識別番号の通知を受けていない者については、「(Identification Number)」の欄は不要です。

「4 Reason of the Request」の欄の次に「5 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Credit Card Payment」を記載します。また、「5 Mode of Payment」の欄の次に「6 Amount of the Fee」の欄を設けて納付する手数料の金額を記載します。

<記載例>

5 Mode of Payment Credit Card Payment

6 Amount of the Fee 1,400 yen

⑤ 特許印紙により納付する場合（書面手続時のみ利用可）

左上に特許印紙を貼付し、その下に括弧をしてその額を記載します。この場合、「5 Mode of Payment」、「6 Amount of the Fee」の欄は不要です。

(注3) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注4) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

(注5) 請求の対象となる出願を代理していない代理人が手続する場合は、委任事項を「Request for certified copies of international application in regard to PCT/JP20XX/087654」のように記載した委任状の添付が必要となります。その場合、「5 List of Attached Documents」の欄を設けて、添付する書類名を記載します。なお、包括委任状の援用はできません。

(注6) 受理官庁が保管する一件書類の写しを請求する場合は、「4 Reason for Request」の欄には、「○○○○（理由） I hereby request certified copies of the following documents :The RO106 and The CORRECTION dated dd.mm.20XX of PCT/JP20XX/087654」のように記載します。

(注7) 国際調査機関が保管する一件書類の写し請求をする場合は、表題を「REQUEST FOR CERTIFIED COPY OF DOCUMENTS HELD BY INTERNATIONAL SEARCHING AUTHORITY」とし、「4 Reason for Request」の欄には、「○○○○（理由） I hereby request certified copies of the following documents :The ISR and The Written Opinion of PCT/JP20XX/087654」のように記載します。

(注8) 国際予備審査機関が保管する一件書類の写しを請求する場合は、表題を「REQUEST FOR CERTIFIED COPY OF DOCUMENTS HELD BY INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINING AUTHORITY」とし、「4 Reason for Request」の欄には、「○○○○（理由） I hereby request certified copies of the following documents : The AMENDMENT under PCT Article 34 dated dd.mm.20XX of PCT/JP20XX/087654 」のように記載します。

『法施 3 8』



(1,400 円)

国際出願の書類の証明の請求書

特許庁長官 殿

- 1 国際出願の表示 PCT / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4
- 2 出願人
 - (識別番号) 987654321
 - 名 称 株式会社東京製作所
TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION
(代表取締役 特許 太郎 (署名 : _____))
 - あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号
4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
 - 国 籍 日本国 JAPAN
 - 住 所 日本国 JAPAN
- 3 代理人
 - (識別番号) 123456789
 - 氏 名 弁理士 国際 太郎 (署名 : _____)
KOKUSAI, Taro
 - あて名 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町 1 2 番地
12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan
- 4 請求の理由

〇〇〇〇国に出願をするため。
下記の国際出願の書類の証明を請求する。
PCT / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

(注 1) パリ条約や世界貿易機関の加盟国で優先権を主張するための国際出願に関する書類について証明書の交付を請求する手続です。

(注 2) 手数料は、請求する証明書 1 件につき 1,400 円です。

(注 3) 支払方法別の記載方法について

① 予納により納付する場合

「4 請求の理由」の欄の次に「5 予納台帳番号」、「6 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。

<記載例>

5 予納台帳番号 999999

6 納付金額 1,400 円

② 電子現金納付により納付する場合

「4 請求の理由」の欄の次に「5 納付番号」、「6 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。

<記載例>

5 納付番号 1234-5678-9012-3456

6 納付金額 1,400 円

③ 口座振替により納付する場合（オンライン手続時のみ利用可）

「4 請求の理由」の欄の次に「5 振替番号」、「6 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。

<記載例>

5 振替番号 12345678

6 納付金額 1,400 円

④ クレジットカードにより納付する場合（オンライン手続時又は窓口における納付時のみ利用可）

「2 出願人」の欄（代理人が手続を行う場合は「3 代理人」の欄）に「(識別番号)」の欄を設けて識別番号を記載し、「4 請求の理由」の欄の次に「5 支払方法」、「6 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。ただし、識別番号の通知を受けていない者については、「(識別番号)」の欄は不要です。

<記載例>

5 支払方法 指定立替納付

6 納付金額 1,400 円

⑤ 特許印紙により納付する場合（書面手続時のみ利用可）

左上に特許印紙を貼付し、その下に括弧をしてその額を記載します。

(注4) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注5) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 代理人」の欄は不要です。

(注6) 請求の対象となる出願を代理していない代理人が手続する場合は、委任事項を「PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4 についての書類の証明の請求に関する一切の件」のように記載した委任状の添付が必要となります。その場合、「5 添付書類の目録」の欄を設けて、添付する書類名を記載します。なお、包括委任状の援用はできません。

(注7) 複数証明書が必要な場合は、「4 請求の理由」の欄には、以下のように記載し、
1,400 円 × 必要な証明書数分の手数料を納付します。

4 請求の理由

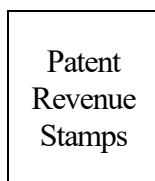
〇〇〇〇国、△△△△国に出願をするため。

下記の国際出願の書類の証明を請求する。

PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

(注8) 2004年4月27日以前の出願については、添付書類として国際出願の写し等、証明を要する書類の写しを1通添付します。

『法施 3 8』



(1,400 yen)

REQUEST FOR CERTIFICATE OF THE INTERNATIONAL APPLICATION

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

(Identification Number): 987654321

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

(Identification Number): 123456789

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 Reason for Request

I hereby request certification of the following International Application in
order to file a patent application in ○○○○.

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

(注1) パリ条約や世界貿易機関の加盟国で優先権を主張するための国際出願に関する書類について証明書の交付を請求する手続です。

(注2) 手数料は、請求する証明書1件につき 1,400 円です。

(注3) 支払方法別の記載方法について

① 予納により納付する場合

「4 Reason of the Request」の欄の次に「5 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Current Account」と予納台帳番号を記載します。また、「5 Mode of Payment」の欄の次に「6 Amount of the Fee」の欄を設けて納付する手数料の金額を記載します。

<記載例>

5 Mode of Payment Current Account 999999

6 Amount of the Fee 1,400 yen

② 電子現金納付により納付する場合

「4 Reason of the Request」の欄の次に「5 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Denshi-Genkin-Noufu」と納付番号を記載します。また、「5 Mode of Payment」の欄の次に「6 Amount of the Fee」の欄を設けて納付する手数料の金額を記載します。

<記載例>

5 Mode of Payment Denshi-Genkin-Noufu 1234-5678-9012-3456

6 Amount of the Fee 1,400 yen

③ 口座振替により納付する場合（オンライン手続時のみ利用可）

「4 Reason of the Request」の欄の次に「5 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Kouza-Furikae」と振替番号を記載します。また、「5 Mode of Payment」の欄の次に「6 Amount of the Fee」の欄を設けて納付する手数料の金額を記載します。

<記載例>

5 Mode of Payment Kouza-Furikae 12345678

6 Amount of the Fee 1,400 yen

④ クレジットカードにより納付する場合（オンライン手続時又は窓口における納付時のみ利用可）

「2 Applicant」の欄（代理人が手続を行う場合は「3 Agent」の欄）に「(Identification Number)」の欄を設けて識別番号を記載します。ただし、識別番号の通知を受けていない者については、「(Identification Number)」の欄は不要です。

「4 Reason of the Request」の欄の次に「5 Mode of Payment」の欄を設けて以下のように「Credit Card Payment」を記載します。また、「5 Mode of Payment」の欄の次に「6 Amount of the Fee」の欄を設けて納付する手数料の金額を記載します。

<記載例>

5 Mode of Payment Credit Card Payment

6 Amount of the Fee 1,400 yen

⑤ 特許印紙により納付する場合（書面手続時のみ利用可）

左上に特許印紙を貼付し、その下に括弧をしてその額を記載します。この場合、「5 Mode of Payment」、「6 Amount of the Fee」の欄は不要です。

(注4) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注5) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

(注6) 請求の対象となる出願を代理していない代理人が手続する場合は、委任事項を「Request for a certificate of international application in regard to PCT/JP20XX/087654」のように記載した委任状の添付が必要となります。その場合、「5 List of Attached Documents」の欄を設けて、添付する書類名を記載します。なお、包括委任状の援用はできません。

(注7) 2004年4月27日以前の出願については、添付書類として国際出願の写し等、証明を要する書類の写しを1通添付します。

「法施様 1」『法施 6』

代理人選任届

特許庁長官 殿

- 1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4
- 2 出願人
- 名 称 株式会社東京製作所
TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION
(代表取締役 特許 太郎 (署名 : _____))
- あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号
4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
- 国 籍 日本国 JAPAN
- 住 所 日本国 JAPAN
- 名 称 株式会社大阪製作所
OSAKA SEISAKUSHO CORPORATION
(代表取締役 国際 太郎 (署名 : _____))
- あて名 〒543-0061 日本国大阪府大阪市天王寺区伶人町 7 番地 7 号
7-7, Reinin-cho, Ten-nouji-ku, Osaka-shi, Osaka 5430061 Japan
- 国 籍 日本国 JAPAN
- 住 所 日本国 JAPAN
- 3 届出の内容
選任した代理人
- 氏 名 弁理士 特許 次郎
TOKKYO, Jiro
- あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号
4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
電話番号 03-1234-5678 ファクシミリ番号 03-1234-5678
電子メールアドレス abc123@tokkyocho.co.jp
- 4 代理人
- 氏 名 弁理士 特許 次郎 (署名 : _____)
TOKKYO, Jiro
- あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号
4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
- 5 添付書類の目録
(1) 代理人の選任を証明する書面 2 通

(注 1) 「2 出願人」の欄には、代理人を選任した全ての出願人を記載します。

(注 2) 署名をする場合は、署名者の氏名 (法人の場合、署名者の肩書き及び氏名) をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注 3) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「4 代理人」の欄は不要です。

(注 4) 追加の代理人を選任したい場合は、「3 届出の内容」の欄には、「選任した代理人」として追加された

代理人のみを記載し、追加された代理人の委任状を添付します。この場合、必ず添付の委任状に「代理人 ○○○○は、解任せずに引き続き代理人として選任されています。」のように記載します。

(注5)「選任した代理人」の電子メールアドレスの記載がない場合、国際事務局からの通知が届かなくなります。

(注6) 代理人の選任を証明する書面に包括委任状の写しを添付するときは、「5 添付書類の目録」欄には、「包括委任状の写し 1通」のように記載します。

(注7) 国際調査機関又は国際予備審査機関のみに対する代理人の選任を届け出るときは、「3 届出の内容」の欄の次に「4 代理権の範囲」の欄を設けて、その旨を記載します。

(注8) 共通の代表者を選任する場合は、表題を「代表者選任届」とするとともに、「2 出願人」の欄を「2 代表者」として選任された共通の代表者を記載し、「選任した代理人」を「選任した代表者」とし、「代理人の選任を証明する書面」を「代表者の選任を証明する書面」とします。

「法施様1」『法施6』

(代理人選任証記載例)

代 理 人 選 任 証

年 月 日

代理人

弁理士 特許 次郎 殿

あて名	東京都千代田区霞が関三丁目4番3号
名 称	株式会社東京製作所
代表者	代表取締役 特許 太郎 (署名: _____)

下記の国際出願に関する手続については、貴殿を代理人に選任したことに相違ありません。

記

国際出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

(注1) 法人の場合は、代表者が署名します。

(注2) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注3) 共通の代表者を選任する場合は、表題を「代表者選任証」とするとともに、「代理人」を「代表者」とします。

「法施様 1 の 2」『法施 6』

NOTIFICATION OF POWER OF ATTORNEY

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

Name: OSAKA SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO KOKUSAI, Taro Signature: _____)

Address: 7-7, Reinin-cho, Ten-nouji-ku, Osaka-shi, Osaka 543-0061 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent Appointed

Name: TOKKYO, Jiro

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Telephone No. 03-1234-5678 Facsimile No. 03-1234-5678

E-mail address abc123@tokkyocho.co.jp

4 Agent

Name: TOKKYO, Jiro (Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

5 List of Attached Documents

(1) Certificate of power of attorney: 2 copies

(注1) 「2 Applicant」の欄には、代理人を選任した全ての出願人を記載します。

(注2) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注3) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「4 Agent」の欄は不要です。

(注4) 追加の代理人を選任したい場合は、「3 Agent Appointed」の欄には、追加された代理人のみを記載し、追加された代理人の委任状を添付します。この場合、必ず添付の委任状に「○○○○ remains in effect as my/our agent.」のように記載します。

(注5) 「3 Agent Appointed」の電子メールアドレスの記載がない場合、国際事務局からの通知が届かなくなります。

(注6) 代理人の選任を証明する書面に包括委任状の写しを添付するときは、「5 List of Attached Documents」

欄には、「General Power of Attorney: 2 copies」のように記載します。

(注7) 国際調査機関又は国際予備審査機関のみに対する代理人の選任を届け出るときは、「3 Agent Appointed」の欄の次に「4 Scope of power of Attorney」の欄を設けて、その旨を記載します。

(注8) 共通の代表者を選任する場合は、「2 Applicant」を「2 Applicant (Common Representative)」として選任された共通の代表者を記載し、「3 Agent Appointed」を「3 Common Representative Appointed」とします。

「法施様 1 の 2」『法施 6』

(代理人選任証記載例)

POWER OF ATTORNEY

I/We,

do hereby appoint

as my/our agent , to act for me/us in all proceedings concerning the following International Application.

Identification of the International Application,

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

dd.mm.20XX

Address

Name

Signature_____

Title

(注 1) 法人の場合は、代表者が署名します。

(注 2) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注 3) 出願が英語による場合であっても、日本語で作成した委任状に翻訳文（英語）を添付することで手続が可能です。

(注 4) この記載例を共通の代表者の選任証として利用する場合は、「as my/our agent,」を「as my/our common representative」に変更して使用してください。

「法施様2」『法施6』

代理人解任届

特許庁長官 殿

1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 出願人

名 称 株式会社東京製作所

TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(代表取締役 特許 太郎 (署名: _____))

あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

国 籍 日本国 JAPAN

住 所 日本国 JAPAN

名 称 株式会社大阪製作所

OSAKA SEISAKUSHO CORPORATION

(代表取締役 特許 太郎 (署名: _____))

あて名 〒543-0061 日本国大阪府大阪市天王寺区伶人町7番地7号

7-7, Reinin-cho, Ten-nouji-ku, Osaka-shi, Osaka 543-0061 Japan

国 籍 日本国 JAPAN

住 所 日本国 JAPAN

3 届出の内容

解任した代理人

氏 名 弁理士 特許 次郎

TOKKYO, Jiro

あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

(注1) 「2 出願人」の欄には、代理人を解任した全ての出願人を記載の上、署名をします。

(注2) 署名をする場合は、署名者の氏名(法人の場合、署名者の肩書き及び氏名)をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注3) 代理人又は共通の代表者が辞任する場合は、表題を「代理人辞任届」又は「代表者辞任届」とするとともに、「2 出願人」の欄には筆頭の出願人を記載し、「解任した代理人」を「辞任した代理人」又は「辞任した代表者」とします。「辞任した代理人」又は「辞任した代表者」の欄には、辞任した全ての代理人又は代表者を記載の上、署名します(「2 出願人」の欄には署名不要です)。

(注4) 国際調査機関又は国際予備審査機関のみに対する代理人の解任又は辞任を届け出るときは、「3 届出の内容」の次に「代理権の範囲」の欄を設けて、その旨を記載します。

(注5) 共通の代表者を解任する場合は、表題を「代表者解任届」とし、「解任した代理人」を「解任した代表者」とします。

「法施様2の2」『法施6』

NOTIFICATION OF REVOCATION OF POWER OF ATTORNEY

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

Name: OSAKA SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 7-7, Reinin-cho, Ten-nouji-ku, Osaka-shi, Osaka 543-0061 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent Withdrawn

Name: TOKKYO, Jiro

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

(注1) 「2 Applicant」の欄には、代理人を解任した全ての出願人を記載の上、署名をします。

(注2) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注3) 代理人又は共通の代表者が辞任する場合は、表題を「NOTIFICATION OF RENUNCIATION OF POWER OF ATTORNEY」とするとともに、「2 Applicant」の欄には筆頭の出願人を記載し、「3 Agent Withdrawn」の欄を「Agent Resigned」又は「Common Representative Resigned」とします。「Agent Resigned」又は「Common Representative Resigned」の欄には、辞任した全ての代理人又は代表者を記載の上、署名をします（「2 Applicant」の欄には署名は不要です）。

(注4) 国際調査機関又は国際予備審査機関のみに対する代理人の解任又は辞任を届け出るときは、「3 Agent Withdrawn」の次に「Scope of power of Attorney」の欄を設けて、その旨を記載します。

(注5) 共通の代表者を解任する場合は、「3 Agent Withdrawn」を「3 Common Representative Withdrawn」とします。

「法施様2の3」『法施6の2』

復代理人選任届

特許庁長官 殿

- 1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4
- 2 出願人

名 称	株式会社東京製作所 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION
あて名	〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
国 籍	日本国 JAPAN
住 所	日本国 JAPAN
- 3 届出の内容

選任した復代理人	
氏 名	弁理士 特許 次郎 TOKKYO, Jiro
あて名	〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan 電話番号 03-1234-5678 ファクシミリ番号 03-1234-5678
- 4 代理人

氏 名	弁理士 国際 太郎 (署名: _____) KOKUSAI, Taro
あて名	〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町12番地 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan
- 5 復代理人

氏 名	弁理士 特許 次郎 (署名: _____) TOKKYO, Jiro
あて名	〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
- 6 添付書類の目録

(1) 復代理人の選任を証明する書面	1 通
--------------------	-----

(注1) 法定代理人が選任した復代理人の届け出は、この様式によります。

(注2) 「4 代理人」の欄には、復代理人を選任した全ての代理人を記載します。

(注3) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注4) 復代理人による手続のときは、代理人の署名は不要とし、代理人による手続のときは「5 復代理人」の欄は不要です。

(注5) 国際調査機関又は国際予備審査機関のみに対する復代理人の選任を届け出る場合は、「3 届出の内容」の次に「復代理人の代理権の範囲」の欄を設けて、その旨を記載します。

(注6) 今後、すべての通知を復代理人に送付することを希望する場合は、「7 その他」の欄を設けて「今後すべての通信を上記復代理人へ送付することを請求します。」のように記載します。

また、添付する委任状にも同様の記載をすることが必要です。

「法施様 2 の 4」『法施 6 の 2』

NOTIFICATION OF POWER OF ATTORNEY (SUB-AGENT)

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Sub-Agent Appointed

Name: TOKKYO, Jiro

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Telephone No. 03-1234-5678 Facsimile No. 03-1234-5678

4 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

5 Sub-Agent

Name: Patent attorney TOKKYO, Jiro (Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

6 List of Attached Documents

(1) Certificate of power of attorney: 1 copy

(注 1) 法定代理人が選任した復代理人の届け出は、この様式によります。

(注 2) 「4 Agent」の欄には、復代理人を選任した全ての代理人を記載します。

(注 3) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注 4) 復代理人による手続のときは、代理人の署名は不要とし、代理人による手続のときは「5 Sub-Agent」の欄は不要です。

(注 5) 国際調査機関又は国際予備審査機関のみに対する復代理人の選任を届け出るときは、「3 Sub-Agent Appointed」の次に「Scope of Power of Attorney」の欄を設けて、その旨を記載します。

(注 6) 今後、すべての通知を復代理人に送付することを希望する場合は、「7 Other」の欄を設けて「I / We request that all correspondence should be addressed to the above mentioned Sub-Agent.」のように記載します。

また、添付する委任状にも同様の記載をすることが必要です。

「法施様2の5」『法施6の2』

復代理人解任届

特許庁長官 殿

1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 出願人

名 称 株式会社東京製作所

TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(代表取締役 特許 太郎 (署名: _____))

あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

国 籍 日本国 JAPAN

住 所 日本国 JAPAN

3 届出の内容

解任した復代理人

氏 名 弁理士 特許 次郎

TOKKYO, Jiro

あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

4 代理人

氏 名 弁理士 国際 太郎 (署名: _____)

KOKUSAI, Taro

あて名 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町12番地

12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

(注1) 「4 代理人」の欄には、復代理人を解任した全ての代理人を記載します。

(注2) 署名をする場合は、署名者の氏名(法人の場合、署名者の肩書き及び氏名)をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注3) 復代理人が辞任する場合は、表題を「復代理人辞任届」とするとともに、「2 出願人」の欄には筆頭の出願人を記載し、「解任した復代理人」を「辞任した復代理人」とします。「辞任した復代理人」の欄には、辞任した全ての復代理人を記載の上、署名をします(「2 出願人」の欄には署名不要です)。

(注4) 国際調査機関又は国際予備審査機関のみに対する復代理人の解任又は辞任を届け出るときは、「3 届出の内容」の次に「復代理人の代理権の範囲」の欄を設けて、その旨を記載します。

「法施様 2 の 6」『法施 6 の 2』

NOTIFICATION OF REVOCATION OF POWER OF ATTORNEY (SUB-AGENT)

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Sub-Agent Withdrawn

Name: TOKKYO, Jiro

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

4 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

(注 1) 「4 Agent」の欄には、復代理人を解任した全ての代理人を記載します。

(注 2) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注 3) 復代理人が辞任する場合は、表題を「NOTIFICATION OF RENUNCIATION OF POWER OF ATTORNEY(SUB-AGENT)」とするとともに、「2 Applicant」の欄には筆頭の出願人を記載し、「3 Sub-Agent Withdrawn」を「3 Sub-Agent Resigned」とします。「Sub-Agent Resigned」の欄には、辞任した全ての代理人又は代表者を記載の上、署名をします（「2 Applicant」の欄には署名は不要です）。

(注 4) 国際調査機関又は国際予備審査機関のみに対する復代理人の解任又は辞任を届け出るときは、「3 Sub-Agent Withdrawn」の次に「Scope of Power of Attorney」の欄を設けて、その旨を記載します。

「法施様2の7」『法施6の3』

包括委任状提出書

特許庁長官 殿

1 委任をした者

名 称 株式会社東京製作所
 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION
 (代表取締役 特許 太郎 (署名 : _____))

あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目4番3号
 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

国 籍 日本国 JAPAN

住 所 日本国 JAPAN

2 選任した代理人

氏 名 弁理士 国際 太郎
 KOKUSAI, Taro

あて名 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町12番地
 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

3 代 理 人

氏 名 弁理士 国際 太郎 (署名 : _____)
 KOKUSAI, Taro

あて名 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町12番地
 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 添付書類の目録

(1) 代理人の選任を証明する書面 1 通

(注1) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注2) 出願人が手続を行う場合は、出願人の氏名の後に出願人が署名し、代理人の欄は不要です。

(注3) 国際調査機関又は国際予備審査機関のみに対する包括委任状を寄託するときは、「2 選任した代理人」の次に「寄託機関」の欄を設けて、その旨を記載します。

(注4) 復代理人の選任に係る包括委任状を提出する場合は、「2 選任した代理人」の欄は「2 選任した復代理人」とし、復代理人の選任を証明する書面（復代理人選任証）を添付します。

また、選任された復代理人が手続を行う場合は、「3 代理人」の欄は「3 復代理人」とし、氏名及びあて名を記載して署名します。

「法施様2の7」『法施6の3』

(代理人選任証記載例)

代 理 人 選 任 証

年 月 日

弁理士 国際 太郎 殿

あて名 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

名 称 株式会社東京製作所
代表者 代表取締役 特許 太郎
(署名 : _____)

すべての国際出願に関する手続について、貴殿を代理人に選任したことに相違ありません。

(注1) 法人の場合は、代表者が署名します。

(注2) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

「法施様 2 の 8」『法施 6 の 3』

SUBMISSION OF GENERAL POWER OF ATTORNEY

To: Commissioner of the Patent Office

1 Person Appointing Agent

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

2 Agent Appointed

Name: KOKUSAI, Taro

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

3 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 List of Attached Documents

(1) Certificate of power of attorney: 1 copy

(注1) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注2) 出願人が手続を行う場合は、出願人の氏名の後に出願人が署名し、「3 Agent」の欄は不要です。

(注3) 国際調査機関又は国際予備審査機関のみに対する包括委任状を寄託する場合は、「2 Agent Appointed」の次に「Depositary Authority」の欄を設けて、その旨を記載します。

(注4) 復代理人の選任に係る包括委任状を提出する場合は、「2 Agent Appointed」の欄は「2 Sub-Agent Appointed」とし、復代理人の選任を証明する書面（General Power of Attorney (Sub-Agent)）を添付します。

また、選任された復代理人が手続を行う場合は、「3 Agent」の欄は「3 Sub-Agent」とし、氏名及びあて名を記載して署名します。

「法施様2の8」『法施6の3』

(代理人選任証記載例)

General Power of Attorney

I/We,

do hereby appoint

as my/our agent, to act for me/us in proceeding concerning all of my/our International Applications.

dd.mm.20XX

Address

Name

Signature_____

Title

(注1) 法人の場合は、代表者が署名します。

(注2) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

「法施様2の9」『法施6の3』

包括代理人解任届

特許庁長官 殿

1 委任をした者（出願人）

名 称 株式会社東京製作所
 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION
 （代表取締役 特許 太郎（署名：_____））
 あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目4番3号
 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
 国 籍 日本国 JAPAN
 住 所 日本国 JAPAN

2 届出の内容

解任した代理人

氏 名 弁理士 国際 太郎
 KOKUSAI, Taro
 あて名 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町12番地
 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

3 添付書類の目録

(1) 包括委任状の写し 1通

(注1) 「1 委任をした者（出願人）」の欄には、包括代理人を解任した全ての出願人を記載します。

(注2) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注3) 包括代理人が辞任する場合は、表題を「包括代理人辞任届」とするとともに、「1 委任をした者（出願人）」の欄には筆頭の出願人を記載し、「解任した代理人」を「辞任した代理人」とします。「辞任した代理人」の欄には、辞任した全ての代理人を記載の上、署名をします（「1 委任をした者（出願人）」の欄には署名不要です）。

(注4) 国際調査機関又は国際予備審査機関のみに対する包括代理人の解任又は辞任を届け出るときは、「2 届出の内容」の次に「寄託機関」の欄を設けて、その旨を記載します。

(注5) 本届出の対象となる包括委任状の写しをなるべく添付します。

「法施様 2 の 1 0」『法施 6 の 3』

NOTIFICATION OF REVOCATION OF
GENERAL POWER OF ATTORNEY

To: Commissioner of the Patent Office

1 Person Appointing Agent

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

2 Agent Withdrawn

Name: KOKUSAI, Taro

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

3 List of Attached Documents

(1) General Power of Attorney: 1 copy

(注1) 「1 Person Appointing Agent」の欄には、包括代理人を解任した全ての出願人を記載します。

(注2) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注3) 包括代理人が辞任する場合は、表題を「NOTIFICATION OF RENUNCIATION OF GENERAL POWER OF ATTORNEY」とするとともに、「1 Person Appointing Agent」の欄には筆頭の出願人を記載し、「2 Agent Withdrawn」を「2 Agent Resigned」とします。「2 Agent Resigned」の欄には、辞任した全ての代理人を記載の上、署名をします（「1 Person Appointing Agent」の欄には署名は不要です）。

(注4) 国際調査機関又は国際予備審査機関のみに対する包括代理人の解任又は辞任を届け出るときは、「2 Agent Withdrawn」の次に「Depositary Authority」の欄を設けて、その旨を記載します。

(注5) 本届出の対象となる包括委任状の写しをなるべく添付します。

「法施様 1 7」『法施 3 6』

国際出願取下書

特許庁長官 殿

- 1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4
- 2 出願人

名 称	株式会社東京製作所 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION (代表取締役 特許 太郎 (署名: _____))
あて名	〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
国 籍	日本国 JAPAN
住 所	日本国 JAPAN
- 3 代理人

氏 名	弁理士 国際 太郎 (署名: _____) KOKUSAI, Taro
あて名	〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町 1 2 番地 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan
- 4 取下げの内容

国際出願を取り下げる。
- 5 添付書類の目録

(1) 代理権を証明する書面	1 通
----------------	-----

※ この様式見本は国際出願を取り下げる場合の記載例です。

(注 1) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注 2) 出願人が手続する場合には、「2 出願人」の欄には、取下げに係る出願人全員の記名及び署名が必要となります。この場合、「3 代理人」の欄は不要です。

代理人が手続する場合には、「2 出願人」の欄の記載は筆頭の出願人を記載し、取下げに係る手続についての出願人全員からの委任状を添付します（「2 出願人」の欄には署名不要です）。

(注 3) 指定国の指定を取り下げる場合は、表題を「指定国の指定取下書」とし、「4 取下げの内容」の欄には「〇〇国の指定を取り下げる。」のように記載します。広域特許を受けようとする指定国の指定を取り下げる場合は、「広域特許を受けようとする〇〇国の指定を取り下げる。」のように記載します。

(注 4) 優先権の主張を取り下げる場合は、表題を「優先権の主張取下書」とします。すべての優先権の主張を取り下げる場合には、取下げの内容の欄に「優先権の主張を取り下げる。」と記載、一部の優先権の主張を取り下げる場合には、取下げの内容の欄に「特願 20XX-999999 に基づく優先権の主張を取り下げる。」のように記載します。

(注 5) 委任状等を添付する場合は、「5 添付書類の目録」の欄を設けて、添付する書類名を記載します。

「法施様 1 7 の 2」『法施 3 6』

WITHDRAWAL OF THE INTERNATIONAL APPLICATION

To: Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 Subject Matter of Withdrawal

The withdrawal of the International application

5 List of Attached Documents

(1) Certificate of power of attorney 1 copy

※ この様式見本は国際出願を取り下げる場合の記載例です。

(注 1) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注 2) 出願人が手続する場合には、「2 Applicant」の欄には、取下げに係る出願人全員の記名及び署名が必要となります。この場合、「3 Agent」の欄は不要です。

代理人が手続する場合には、「2 Applicant」の欄の記載は筆頭の出願人を記載し、取下げに係る手続についての出願人全員からの委任状を添付します。（「2 出願人」の欄には署名不要です）。

(注 3) 指定国の指定を取り下げる場合は、表題を「WITHDRAWAL OF DESIGNATION」とし、「4 Subject Matter of Withdrawal」の欄には「The withdrawal of the designation of JP for a national patent」、「The withdrawal of the designation of DE for a European patent」のように記載します。

(注 4) 優先権の主張を取り下げる場合は、表題を「WITHDRAWAL OF PRIORITY CLAIM」とします。すべての優先権の主張を取り下げる場合には、「4 Subject Matter of Withdrawal」の欄に「The withdrawal of the claim of the priority(ies)」と記載、一部の優先権の主張を取り下げる場合には、「4 Subject Matter of Withdrawal」の欄に「The withdrawal of the claim of the priority(ies) of 20XX-999999 (JP)」のように記載します。

(注 5) 委任状等を添付する場合は、「5 添付書類の目録」の欄を設けて、添付する書類名を記載します。

既 納 手 数 料 返 還 請 求 書

特許庁長官 殿

- 1 国際出願の表示 PCT / JP 20XX / 087654
- 2 返還請求者
氏 名 国際 太郎
KOKUSAI, Taro
あて名 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町12番地
12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan
- 3 既納対象書類
書類名 国際出願願書
出願日 dd.mm.20XX
- 4 返還請求金額
納付手数料額 調査手数料、国際出願手数料 311,600円
正当手数料額 0円
返還請求額 311,600円
- 5 返還金の振込先
金融機関名 ○○○銀行 △△△支店
口座番号 (普通) 4567890
フリガナ コクサイ タロウ
口座名義人 国際 太郎

(注1) クレジットカードを利用して手数料を納付した場合は[2-27(2)]を用います。

(注2) 「2 返還請求者」の欄には、返還に係る手数料を納付した者を記載します。例えば、納付した者が代理人である場合は、代理人を記載します。ただし、以下の場合は、手数料を納付した者以外を記載します。

- ・出願人が手数料を納付し、その後に名義変更があった場合 新名義人
- ・代理人が手数料を納付し、その後に代理権が消滅した場合 新たに選任した代理人又は出願人

(注3) 国際調査の追加手数料の返還請求をする場合は、「3 既納対象書類」の欄の「書類名」を以下のように記載します。

- 3 既納対象書類
書類名 手数料追加納付書
提出日 dd.mm.20XX
異議決定書の発送日 dd.mm.20XX

(注4) 手数料納付時に誤って多く支払ってしまった場合の過誤納返還請求をする場合は、例えば以下のように記載します。

- 4 返還請求金額
納付手数料額 送付手数料、調査手数料、国際出願手数料 328,600円
正当手数料額 164,300円
返還請求額 164,300円

(注5) 「4 返還請求金額」の欄の納付手数料額には、返還の対象となる手数料の種別及び金額を記載します。

(注6) 「5 返還金の振込先」の欄の口座名義人のフリガナは振込みの際に照合しますので、通帳どおり正確に記載します。

(注7) 「5 返還金の振込先」の欄で、ゆうちょ銀行を指定する場合は、口座番号に代えて「記号(5桁) 番号(8桁)」を記載します。

(注8) 手数料を予納口座から納付した場合、当該予納口座を返還先とすることも可能です。その場合は、「5 返還金の振込先」を「5 返納先予納口座」とし、以下のように記載します。

5 返納先予納口座

識別番号 100000000

氏名 (名称) 国際 太郎

予納台帳番号 1 2 3 4 5 6

(注9) 本様式には返還請求者の「署名」は不要です。

クレジットカードを利用して手数料を納付した場合における既納手数料返還請求書は、以下の記載見本を参考に作成してください。

既 納 手 数 料 返 還 請 求 書 (指定立替納付)

特許庁長官 殿

- 1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

- 2 返還請求者

氏 名 国際 太郎
 KOKUSAI, Taro
 あて名 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町 1 2 番地
 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

- 3 既納対象書類

書類名 国際出願願書
 出願日 dd.mm.20XX

- 4 返還請求金額

納付手数料額	調査手数料、国際出願手数料	3 1 1, 6 0 0 円
正当手数料額		0 円
返還請求額		3 1 1, 6 0 0 円

(注1) 「2 返還請求者」の欄には、返還に係る手数料を納付した者を記載します。例えば、納付した者が代理人である場合は、代理人を記載します。ただし、以下の場合は、手数料を納付した者以外を記載します。

- ・出願人が手数料を納付し、その後に名義変更があった場合 新名義人
- ・代理人が手数料を納付し、その後に代理権が消滅した場合 新たに選任した代理人又は出願人

(注2) 国際調査の追加手数料の返還請求をする場合は、「3 既納対象書類」の欄を以下のように記載します。

- 3 既納対象書類

書類名 手数料追加納付書
 提出日 dd.mm.20XX
 異議決定書の発送日 dd.mm.20XX

(注3) 手数料納付時に誤って多く支払ってしまった場合の過誤納返還請求をする場合は、例えば以下のように記載します。

- 4 返還請求金額

納付手数料額	送付手数料、調査手数料、国際出願手数料	3 2 8, 6 0 0 円
正当手数料額		1 6 4, 3 0 0 円
返還請求額		1 6 4, 3 0 0 円

(注4) 「4 返還請求金額」の欄の納付手数料額には、返還の対象となる手数料の種別及び金額を記載します。

(注5) 「2 返還請求者」の欄に手数料を納付した者以外を記載する場合は、「5 返還金の振込先」の欄を設け、以下のように記載します。

- 5 返還金の振込先

金融機関名 ○○○銀行 △△△支店
 口座番号 (普通) 4 5 6 7 8 9 0
 フリガナ コクサイ タロウ
 口座名義人 国際 太郎

※ 口座名義人のフリガナは振込みの際に照合しますので、通帳どおり正確に記載します。

※ ゆうちょ銀行を指定する場合は、口座番号に代えて「記号(5桁)－番号(8桁)」を記載します。

(注6) 本様式には返還請求者の「署名」は不要です。

「特例施様 3 2 の 2」『特例施 1 9』(日本語出願手続用)

手 続 補 足 書

特許庁長官 殿

- 1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4
- 2 出願人

(識別番号)	987654321
名 称	株式会社東京製作所 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION
あて名	〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
国 籍	日本国 JAPAN
住 所	日本国 JAPAN
- 3 代理人

(識別番号)	123456789
氏 名	弁理士 国際 太郎 KOKUSAI, Taro
あて名	〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町 12 番地 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan
- 4 補足対象書類名 願 書
- 5 補足の内容 優先権証明願
- 6 提出物件の目録

(1) PCT/J P 2 0 X X / 9 9 9 9 9 の優先権証明願	1 通
---	-----

(注 1) オンライン出願の際に、優先権書類の送付請求の欄(願書第 VI 欄)において、受理官庁に対して、優先権書類を作成し、国際事務局に送付することを請求した場合は、国際出願の日から 3 日以内に、手続補足書に優先権証明願を添付して提出しなければなりません。

(注 2) オンライン出願の際に、優先権の回復請求の欄(願書第 VI 欄)において、優先権の回復請求を行った場合は、国際出願の日から 3 日以内に手続補足書に優先権の回復理由書を添付して提出しなければなりません。その場合、「5 補足の内容」の欄には「優先権の回復理由書」、「6 提出物件の目録」の欄には「PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4 優先権の回復理由書 1 通」と記載します。

(注 3) オンライン手続に際して、特例法施行規則第 1 9 条にて提出すべきものとされる法定代理人であることを証明する書面又は現金納付による納付済証(特許庁提出用)等を提出する場合にもこの様式を使用します。

(注 4) 本様式には出願人及び代理人の「署名」は不要です。

「特例施様 3 2 の 2」『特例施 1 9』(英語出願手続用)

手 続 補 足 書

特許庁長官 殿

- 1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4
- 2 出願人

(識別番号)	987654321
名 称	TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION
あて名	4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan
国 籍	JAPAN
住 所	JAPAN
- 3 代理人

(識別番号)	123456789
氏 名	KOKUSAI, Taro
あて名	12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan
- 4 補足対象書類名 PCT Request
- 5 補足の内容 Request(s) for Certification of Priority
- 6 提出物件の目録
 - (1) PCT/JP20XX/999999 Request(s) for Certification of Priority: 1 copy

(注 1) オンライン出願の際に、優先権書類の送付請求の欄(願書第 VI 欄)において、受理官庁に対して、優先権書類を作成し、国際事務局に送付することを請求した場合は、国際出願の日から 3 日以内に、手続補足書に優先権証明願を添付して提出しなければなりません。

(注 2) オンライン出願の際に、優先権の回復請求の欄(願書第 VI 欄)において、優先権の回復請求を行った場合は、国際出願の日から 3 日以内に手続補足書に優先権の回復理由書を添付して提出しなければなりません。その場合、「5 補足の内容」の欄には「Reason for Restoration of Right of Priority」、「6 提出物件の目録」の欄には「PCT/JP20XX/087654 Reason for Restoration of right of Priority:1 copy」と記載します。

(注 3) オンライン出願の際に、「願書」タブの「先の調査結果の利用」画面において、先の調査の結果の写しの送付の請求を行った場合は、国際出願の日から 3 日以内に、手続補足書に先の調査の結果の写しの送付請求願を添付して提出しなければなりません。その場合、「5 補足の内容」の欄には「Request(s) for transmittal of copy of results of earlier search」、「6 提出物件の目録」の欄には「(1) Patent Application 20XX-999999 Request(s) for transmittal of copy of results of earlier search」と記載します。

(注 4) オンライン手続に際して、特例法施行規則第 1 9 条にて提出すべきものとされる法定代理人であることを証明する書面又は現金納付による納付済証(特許庁提出用)等を提出する場合にもこの様式を使用します。

(注 5) 本様式には出願人及び代理人の「署名」は不要です。

「法施様 1 5 の 2 の 2」『法施 2 8 の 3』

優先権の回復請求書

特許庁長官 殿

1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 出願人

名 称 株式会社東京製作所

TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(代表取締役 特許 太郎 (署名: _____))

あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号

4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

国 籍 日本国 JAPAN

住 所 日本国 JAPAN

3 代理人

氏 名 弁理士 国際 太郎 (署名: _____)

KOKUSAI, Taro

あて名 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町 1 2 番地

12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 回復を求める優先権

(出願日)

dd.mm.20XX

(出願番号)

特願 2 0 X X - 9 9 9 9 9 9

(国名等)

日本国 JAPAN

5 回復の理由

優先期間内に国際出願をしなかったことは、下記の理由により故意によるものではありません。

(理由)

6 添付書類の目録

(注 1) 「4 回復を求める優先権」の欄には、回復を求める優先権に係る出願の出願日、出願番号及び当該出願がされた国名(国内出願の場合)、広域官庁名(広域出願の場合)又は受理官庁名(国際出願の場合)を記載します。

(注 2) 「5 回復の理由」の欄には、優先期間内に国際出願をしなかったことが故意によるものではないことを表明するとともに、優先期間内に国際出願を提出することができなかった理由について具体的かつ簡明に数行程度で記載します(特許庁 HP 参照: https://www.jpo.go.jp/system/patent/pct/tetuzuki/yusenken_kaifuku.html)。

(注 3) 署名をする場合は、署名者の氏名(法人の場合、署名者の肩書き及び氏名)をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注 4) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 代理人」の欄は不要です。

「法施様 1 5 の 2 の 3」『法施 2 8 の 3』

REQUEST TO RESTORE RIGHT OF PRIORITY

To : Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 Right of priority to be restored

(Filing date)	(Number)	(Country)
dd.mm.20XX	Patent Application 20XX-999999	JAPAN

5 Reason for restoration

The failure to file the application within the priority period was unintentional due to the following reason:

6 List of Attached Documents

(注1) 「4 Right of priority to be restored」の欄には、回復を求める優先権に係る出願の出願日、出願番号及び当該出願がされた国名（国内出願の場合）、広域官庁名（広域出願の場合）又は受理官庁名（国際出願の場合）を記載します。

(注2) 「5 Reason for restoration」の欄には、優先期間内に国際出願をしなかったことが故意によるものではないことを表明するとともに、優先期間内に国際出願を提出することができなかった理由について具体的かつ簡明に数行程度で記載します。

(特許庁 HP 参照 : https://www.jpo.go.jp/system/patent/pct/tetuzuki/yusenken_kaifuku.html)

(注3) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注4) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

「法施様 1 5 の 2 の 4」『法施 2 8 の 3』

優先権の回復理由書

特許庁長官 殿

1 国際出願の表示 PCT/J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 出願人

名 称 株式会社東京製作所

TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(代表取締役 特許 太郎 (署名: _____))

あて名 〒100-0013 日本国東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号

4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

国 籍 日本国 JAPAN

住 所 日本国 JAPAN

3 代理人

氏 名 弁理士 国際 太郎 (署名: _____)

KOKUSAI, Taro

あて名 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町 1 2 番地

12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 回復を求める優先権

(出願日)

(出願番号)

(国名等)

dd.mm.20XX

特願 2 0 X X - 9 9 9 9 9 9

日本国 JAPAN

5 回復の理由

優先期間内に国際出願をしなかったことは、下記の理由により故意によるものではありません。

(理由)

6 添付書類の目録

(注 1) 「4 回復を求める優先権」の欄には、回復を求める優先権に係る出願の出願日、出願番号及び当該出願がされた国名(国内出願の場合)、広域官庁名(広域出願の場合)又は受理官庁名(国際出願の場合)を記載します。

(注 2) 「5 回復の理由」の欄では、優先期間内に国際出願をしなかったことが故意によるものではないことを表明するとともに、優先権期間内に国際出願を提出することができなかった理由について、具体的かつ簡明に数行程度で記載します。

(特許庁HP 参照: https://www.jpo.go.jp/system/patent/pct/tetuzuki/yusenken_kaifuku.html)

(注 3) 署名をする場合は、署名者の氏名(法人の場合、署名者の肩書き及び氏名)をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注 4) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 代理人」の欄は不要です。

「法施様 1 5 の 2 の 5」『法施 2 8 の 3』

REASON FOR RESTORATION OF RIGHT OF PRIORITY

To : Commissioner of the Patent Office

1 Identification of the International Application

P C T / J P 2 0 X X / 0 8 7 6 5 4

2 Applicant

Name: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(CEO TOKKYO, Taro Signature: _____)

Address: 4-3, Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan

Country of nationality: JAPAN

Country of residence: JAPAN

3 Agent

Name: KOKUSAI, Taro (Signature: _____)

Address: 12, Yonbancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0081 Japan

4 Right of priority to be restored

(Filing date)	(Number)	(Country)
dd.mm.20XX	Patent Application 20XX-999999	JAPAN

5 Reason for restoration

The failure to file the application within the priority period was unintentional due to the following reason:

6 List of Attached Documents

(注1) 「4 Right of priority to be restored」の欄には、回復を求める優先権に係る出願の出願日、出願番号及び当該出願がされた国名（国内出願の場合）、広域官庁名（広域出願の場合）又は受理官庁名（国際出願の場合）を記載します。

(注2) 「5 Reason for restoration」の欄には、優先期間内に国際出願をしなかったことが故意によるものではないことを表明するとともに、優先期間内に国際出願を提出することができなかった理由について具体的かつ簡明に数行程度で記載します。

(特許庁 HP 参照 : https://www.jpo.go.jp/system/patent/pct/tetuzuki/yusenken_kaifuku.html)

(注3) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。

(注4) 代理人による手続のときは、出願人の署名は不要とし、出願人による手続のときは「3 Agent」の欄は不要です。

『法施21の2(4)』

先の調査の結果の写しの送付請求願

特許庁長官 殿

- 1 出願番号 特願20XX-999999
- 2 請求人
 (識別番号) 123456789
 住 所 〒102-0081 日本国東京都千代田区四番町12番地
 (ふりがな) こくさい たろう
 氏 名 国際 太郎 (署名: _____)
 電話番号 03-1234-5678
- 3 請求に係る書類
 先の調査の結果の写し、拒絶理由通知、登録査定 各1通

特許印紙

 (1,700円)

(注1) 先の出願1件につき1通を作成します。

(注2) 「2 請求人」の欄には電話番号(内線を含む)を必ず記載し、担当者がいる場合は、その氏名も記載します。

(注3) 「3 請求に係る書類」の欄には、国際調査機関へ送付することを請求する書類名を明記してください。

(注4) 手数料は、1,700円です。

(注5) 支払方法別の記載方法について

① 予納により納付する場合

「3 請求に係る書類」の欄の次に「4 予納台帳番号」、「5 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。

<記載例>

4 予納台帳番号 999999

5 納付金額 1,700 円

② 電子現金納付により納付する場合

「3 請求に係る書類」の欄の次に「4 納付番号」、「5 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。

<記載例>

4 納付番号 1234-5678-9012-3456

5 納付金額 1,700 円

③ 口座振替により納付する場合(オンライン手続時のみ利用可)

「3 請求に係る書類」の欄の次に「4 振替番号」、「5 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。

<記載例>

4 振替番号 12345678
5 納付金額 1,700 円

④ クレジットカードにより納付する場合（オンライン手続時又は窓口における納付時のみ利用可）

「2 請求人」の欄に「識別番号」の欄を設けて識別番号を記載し、「3 請求に係る書類」の欄の次に「4 支払方法」、「5 納付金額」の欄を設けて以下のように記載します。ただし、識別番号の通知を受けていない者については、「識別番号」の欄は不要です。

<記載例>

4 支払方法 指定立替納付
5 納付金額 1,700 円

⑤ 特許印紙により納付する場合（書面手続時のみ利用可）

特許印紙を余白に貼付し、その横に括弧をしてその額を記載します。

(注6) 先の出願の代理をしていない代理人が「先の調査の結果の写しの送付請求願」を提出する場合は、委任事項を「特願20XX-999999についての先の調査の結果の写しの送付請求に関する一切の件」のように記載した委任状の添付が必要となります。

※ 先の出願が既に出願公開されている場合、又は設定の登録がされている場合は委任状の添付は不要です。

先の出願が複数ある場合は、委任状の委任事項に「特願20XX-999999、特願20XX-888888についての先の調査の結果の写しの送付請求に関する一切の件」のように記載した委任状を1の「先の調査の結果の写しの送付請求願」に添付し、他方の「先の調査の結果の写しの送付請求願」に「同時提出の特願20XX-999999の先の調査の結果の写しの送付請求願に添付した委任状を援用する。」旨を記載の上、委任状の写しを添付して提出することもできます。

(注7) 委任状等、「先の調査の結果の写しの送付請求願」に添付する書類がある場合は、「4 添付書類の目録」の欄を設けて、添付する書類名を記載します。なお、添付する書類がないときは、「4 添付書類の目録」の欄は不要です。

(注8) 署名をする場合は、署名者の氏名（法人の場合、署名者の肩書き及び氏名）をタイプ印字して、その横に署名してください。